京城日報

每日一部金五錢 一ヶ月前金一圓十五錢 三ヶ月同三圓四十錢 六ヶ月同六圓五十錢 郵税一ヶ月二十五錢増 ... 廣告料 五號十六字詰一行…
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

最近失業者問題(一)

中央職業紹介所主任 生末 嘉雄

新英國宰相ロイドジョージ氏の言葉にかう云ふのがある。

『櫻の木は、樵夫のために、切られつゝある。その遂に切り倒されるとき、人々は眼をみはり、耳を澄ましてゐるであらうが、そこに起るさゝやかな騒ぎを聞く者は極めて稀であらう。それは、櫻の實の流れる音である。穏健な頭の持ち主には此の音は到底分らない』

これは實に、感銘すべき名言である。

現在、職業紹介所に押し寄せて來る失業者の群は日增に增加し、本紹介所だけでも本年度の統計によると自由勞働者を合せて三萬人を超過してゐて、その數だけでも充分他人を驚かすに足るものがあるが、吾人が現在の失業者問題の最も憂慮すべき點と云ふのは寧ろその驚くべき數の激增と云ふよりも、その數の内容たるべきものに關してゞある。然らばその憂慮すべき内容とは如何なるものであるかと云へば、こゝに私の云はんとしてゐる、智識階級失業者の增加である。

かりに、中等教育の終了者以上を目して、智識階級と見做すとして全失業求職者の三十パーセントはこれに屬してゐると云ふのが現在の狀態であつて、かう云ふ事を示した例は未だ嘗て無かつたのである。それが大正九年三月の經濟界の變調に依つて複雜なる社會は混沌として統一を失ひ、それを收拾せんとして金融の縮小を始めとし種々な救濟挽回策が企劃されたのではあるが、それらの挽回策としての營業の縮小、生産の制限、使用人の淘汰などが夫々として實行されたが、その結果は避けがたき消極的方法は悉く失敗し遂に消極的なものであつた。それは必然的に失業者の大群を社會へ送り出すこととなつた。大正九年八九月頃から漸次その數は增加する一方となり、本年九月以降に至つてその絶頂に達してゐるのである。

一體智識階級は、一國家から見るとき、國家に關しても、社會文化に關しても、それの指導的原動力である。これが堅實なる發達は國家社會の安定を保證する上にとつて最も大切な一要素でなければならない。かう云ふ位置にある智識階級が今日の如く職を離してゐる事に就ては、全くその根本に遡り、國家として考慮すべきものである。徒らしく——その失業者の數の增減に依つて事態を知悉したりとなすは考へざるも甚だしきものと云はざるを得ない。

智識階級のうちにも技術者、教師などのやうな自由職業に從事してゐる者と、一般の俸給生活者との二つの種類があるが、その何れも一般に俸給生活の上から云へば多く勞働者である。たゞ時に資本家と結合し時に勞働者の仲間となつて活動し、行政機關に關しては大切なる役割を演ずべき位置にあつて、勞資の中間にあるものと見做さるべきものである。而もその實生活に於て生活の保證を與へらるゝ點は勞働者のそれと全く内容性質を一にしてゐると云ふことは爭はれぬ事實である。

ロシヤの内情に關してはその眞實に就て知る事は困難ではあるが、吾人の知る範圍内で云へば、勞働者の階級と智識階級との結合はその實生活上の必要から見て寧ろ當然の成行である。そこで勞働者と智識階級との團結によつて天下を取り政權を掌握し資本家に對立するに至つたのである。此の場合、吾人の疑問とするところは智識階級の團結がどの程度にまで實現され得るかと云ふことである。サラリーメンの結合は從來到底勞働者の團結の如く簡單には實現されなかつたのである。

然るに現在顯れ出だしい增加率を示して增加しつゝある智識階級失業者の群はその生活の必要上團結して外部と戰はなければならない狀態になつてゐるのである。外國に於いて一瞬間に、瞬間に亘つて暗黒社會を現出した罷業、ボイコット、自助車會社休業など、すべて此智識階級の團結と勞働者との二つの結合によつてゐたものではない。何と云つても現在の智識勞働者の力となり、根底となり原動力となるべきものは智識階級であつて、此指導原動力を失つた場合の勞働者は暗夜に光明をなくしたと同一である。此の兩者の結合は社會的に恐るべき力を示すことゝなつて大組織を變すことゝなるは明かな所である。これは社會全體の人が直に考究すべき問題である。

獨墺に於ける反動的精神

文學士 綿貫哲雄

最近戰後獨墺の反動的精神活動は内外最も注目すべき現象とせられて居る。殊に獨逸の心靈主義は最も勢力を有し、學者間にも興味ある問題とせられてゐる。唯心主義とは以前に行はれてゐた易の類ひとか千里眼とか、或は一種の迷信を交へた神秘主義的なものを一括して多少であると思つてよい。

此の問題に關し、昨年獨逸のザアジョンスの發表せし『事實と可能』といふ一文は、當時獨逸各大新聞が競つてもてはやした位歡迎せられたものである。大體の意味は、肉體の感覺によつては精神活動の領域へ觸することは出來ない、といふのであるといふものも大變な流行を爲してゐる。又クリスチャン、サイエンスとこのクリスチャン、サイエンスといふのは一切をクリスト敎の信仰によつて、科學の世話にはならぬといふ所謂信仰療法である。之も亦一種の病的さを以て歐米には同宗の可成り多くの信者を有して居る。曾てこの會合に出合つたが妙齡の婦人、白髪の老人を問はず、信者の老若男女は各人自ら醫師の手にかゝらず癒つたといふ實驗談をなすのであるがこゝの會衆の多數には驚かざるを得なかつた。

昨年メソヂストの大會が開かれた時、その日獨布せられたる體の中には業々として現代してゐる事は獨逸は最近まで學校にもブルジョア系統といふべき二派の學校があつたが學校にはかゝる系統の學校は全廢せられてゐる。之は共産國であるが或る田舍にヘル、スモラアと云ふ人の天才教育の教室がある。ヘル、スモラア氏は生徒に『目で學べ』と云ふ教授法で、生徒は動物から局所を學べばよい。他は街の中をブラック用の田舍へ旅をさせる。そこで各自の旋律を動物によつて繪へ描いと云ふのである。此等は數も繪なり一例としてこれが自由教育の發展であるといへるものであるかは考へ物である。(完)

言論界

豫算閣議に就て

【東朝】豫算閣議も去る六日より開かれた。市來藏相は十三億圓に切詰めたと云つてゐる。十三億圓と云へば本年度に比し二億圓餘の減少で、軍備や行政整理の結果に既に緊縮に足らぬ感がある。殊に陸海軍經費の第一位にある陸軍が僅か五百圓の減少であるなどは言語道斷であり、又海軍では大蔵省の査定に對し……

シヤッター

蛯川新博士

＝東拓調査課長＝

◇蛯川博士はよく客に會ひ、よく氣焔を擧げる。今の所まだ蘊蓄が腹から溢れ出てのホヤホヤなどに醉日がないと云ふ有樣。開拓士の口にかゝると社會主義者や國際主義者は木端微塵に扱き下ろされる。

『日本の社會主義者などは主義と一旅の新思想の如く、思つて盛に振り廻すが歐米各國では既に社會主義は古く寧ろ國家主義が時を得顔に勃興して來てゐるのだ』……いけない。『國際主義だ社會主義だと云つても、詮ずる處理窟を並べた揚句非常に一寸した處が斯う云つた按配。併し博士を頑固な老人と誤解してはいけない。

其言分が通らぬとすれば緊固でせう。夫れを若里縮だ、やれ主戰論だと言つて肝腎の緊固を振り廻す時になつて徒手空拳で何うなります。軍縮の際になつて各國が此點に何れ丈け苦心して居るかは分らないでせう。夫れを輕率にも一種の流行の如くに軍縮を斷行せよとか、西伯利濟洲から撤兵せよとか附和雷同するは何事です』

博士はまだ若い學者である(在京一記者)

界の婦人を攻撃してゐる。『婦人は世界の倫理的精神の支持者である。然るに時代は女性に新しい自由を解放して婦人は皆この新しい酒に醉つてゐる。婦人の價値は益々放縱に流れ、而もその程度は遙かに男子の不信仰者よりも大膽なる惡徳をなす。女性の自我實現とか、自己發展とか云ふ、此の如き態度は世界の秩序不傾を破壞に導かんとする最も大なる原因である。この教育の方針にも反動精神は鮮かに現はれてゐる。教育に對しては、最近まで官僚主義の盛行……或は權威主義とか、かゝる教育の根底に對して、その强壓は難くべきものであるが、就中突飛なる二三の例を一記したい。

産兒制限の可否

【アドヴァータイザー】サンガー夫人が産兒制限遊說の旅より最近米國に歸著したるを機とし日本では再び産兒制限可否の議論が八釜しくなつた。或女流思想家は充分に子女を教育し得る家庭には出産制限論は無用である。然し無資産の家庭には子供は不要であると云つて居る。之れ即ちサンガー女史の論に賛意を表したものである。然るに萬朝子其の他新聞は佛國の例を擧げて産兒制限は國の兵力を減じて、亡國に導く恐れありとて盛んに之を非難して居る。吾人はサンガー夫人の所論に幾多不可の點ある事を承認する然し萬朝子の如く軍國主義者の立場より多産を主張する事には賛意を表し難い。

巨萬圓の復活要求をなすとの噂であるが、假し海相の隊備等はさる希望を有して居るにしても、首相が大臣である以上、緊縮方針を各省に納得せしむる上からも、隊備等の要求を支持する樣な片手落ちの所置はしなからうと信ずる。過日陸軍側が開かれつゝあるに際し、傳へられる査定案なるものが吾人の豫期に反し甚だ不十分であることゝ、此原因が軍當局の不誠意にあることを一言したい。

東西南北

◇老大なる電氣記念碑。今回米國に非常に壯大な電氣記念碑を建設しやうとしてゐる。高さ實に一千呎で全部を混凝土で作り發電機の數に相當する所が多いに依り電氣を記念する爲めの碑を建立すべしとのエッチ、ガーンスバック氏の主唱に基くものである。記念碑の内側の壁に通ずる道路には電氣の始まりから最近の發明に係る無線電話の發達に到る迄の經路を何かの方法で圖解し又將來電氣に關する新しい發明、發見のある毎に順次記入する樣にするとの事であるが、此碑はエヂプトのピラミッドと同じ趣きで現代の文化を後世に傳へるものであるから今後何年經つても風雨や氣候に害される事なく容易に破壞しない樣にする計畫である

◇蛇に咬まれて死んだ人 米國農務省の生物調査局の發表に依れば、米國に於ける毒蛇の爲めの死亡者は蛇に咬まれた人數の一割以上に及んでゐるが、普通の蛇の爲め死亡した者は比較的少數である。理由は蛇の居る地方では各人が常に注意して居るので、極少數の人が蛇に危害を加へられるのと、在米各種の蛇類中の毒蛇なるものが人家の近くに棲んでゐるのとに依ると。

◇道路ブラシ車の使用 佛國巴里では今回道路掃除用に道路ブラシ車と云ふのを使用する事になつた。同車は三輪自動車の後部にブラシ附きの巧妙な裝置があつて、掃除人が此車に乘つて走ると、道路上の汚物や塵埃が綺麗に取れて附屬籠の内部に收まる樣になつて居る。

大日本雄辯會・講談社出版名著書類

大日本雄辯會發行圖書

二人行脚(廿七版) 日下部四郎太著 四六判 定價三圓五十錢 送料十二錢
英米首相官邸の姿鏡(再版) 後藤新平著 四六判 定價二圓二十錢 送料十錢
南洋遊記(六版) 鶴見祐輔著 菊判 定價七… 送料十八錢
支那文學概論講話(三版) 鹽谷溫著 菊判 定價五… 送料十八錢
明治雄辯集(再版) 大日本雄辯會編 菊判 定價二… 送料十八錢
泰西雄辯集(八版) 大日本雄辯會編 三六判 定價二… 送料八錢
第二泰西雄辯集(再版) 大日本雄辯會編 三六判 定價貳… 送料八錢
青年雄辯集(十五版) 大日本雄辯會編 三六判 定價貳… 送料八錢
第二青年雄辯集(五版) 大日本雄辯會編 三六判 定價貳… 送料八錢
大日本雄辯史(再版) 三生坊道人著 四六判 定價壹… 送料六錢
講演資料逸話集(十七版) 大日本雄辯會編 三六判 定價八… 送料四拾錢
雄辯術精習(再版) 大日本雄辯會編 菊判 定價貳… 送料十八錢
テーブル・スピーチ(十七版) 大日本雄辯會編 三六判 定價壹… 送料六錢
煩悶と自由(八版) 丘淺次郎著 菊判 上製… 並製… 送料各十六錢
漫畫人生へぼ胡瓜(廿三版) 岡本一平著 四六判 定價貳… 送料八錢
第一歩(再版) 正親町季董著 四六判 定價壹… 送料八錢
屍の中より(再版) 大倉桃郎著 四六判 定價壹圓六十錢 送料十錢
文集白菊(六版) 中村孝也著 三六判 定價壹圓七十錢 送料六錢
青年團の新紀元(三版) 玉井廣平著 四六判 定價壹圓六十錢 送料八錢
トルストイ一日一訓(再版) 松本苦味編 三六判 定價八十錢 送料四錢
新譯聖書一日一訓(再版) 松本苦味編 三六判 定價一圓十錢 送料六錢
佛教聖典一日一訓(再版) 菅原洞禪編 三六判 定價一圓四十錢 送料六錢
日曜お伽繪噺(四版) 後藤春樹著 菊半截 定價八十錢 送料四錢
教育道話(全七冊)(十六版) 安藝愛山著 四六判 定價各六十錢 送料各四錢
入學試驗問題解答(七版) 軍事教育研究會編 四六判 定價一圓四十錢 送料六錢
入學準備作文速成(四版) 友田宜剛著 四六判 定價一圓 送料八錢
健男兒(再版) 上井磯吉著 四六判 定價七十錢 送料六錢
血戰記(六版) 川島堰一郎著 四六判 定價一圓五十錢 送料六錢
ブリュターク英雄傳(十版) 大山千代雄著 四六判 定價壹圓 送料六錢
故郷いづこ(再版) 青柳白嶺著 四六判 定價壹圓五十錢 送料六錢
八幡船(十版) 笹川臨風著 四六判 定價壹圓貳拾錢 送料八錢
靜御前(七版) 細田琴月著 四六判 定價貳圓五拾錢 送料十二錢
涙の花(四版) 平井晚村著 四六判 定價一圓二十錢 送料六錢
新人物立志傳(三版) 大日本雄辯會編 四六判 定價壹圓五拾錢 送料六錢
大正新立志傳(十五版) 齋藤五郎著 四六判 定價貳圓… 送料六錢
大正婦人立志傳(再版) 澤田撫松著 四六判 定價貳圓五拾錢 送料十錢
人肉の市(九十五版) 窪田十一譯 四六判 定價壹圓六拾錢 送料八錢

講談社發行長編小說

春の流(九版) 佐藤紅綠著 四六判 定價二圓五十錢 送料十二錢
紅椿(四版) 佐藤紅綠著 四六判 定價二圓五十錢 送料十錢
千鳥ヶ淵(五版) 渡邊霞亭著 四六判 定價二圓 送料十二錢
探偵十種(七版) 筑波四郎著 四六判 定價二圓 送料十錢
夫婦雛(再版) 平井晚村著 四六判 定價二圓 送料十錢
天晴才次(三版) 武田仰天子著 四六判 定價一圓二十錢 送料八錢
銀鈴(再版) 岡本靈華著 四六判 定價二圓五十錢 送料十錢
寛永武術鏡(六版) 大河內翠山著 四六判 定價二圓三十錢 送料十錢
五九郎劇百圓紙幣(四版) 小橋梅夜著 四六判 定價壹圓六拾錢 送料八錢
糸の亂(再版) 前田曙山著 四六判 定價貳圓貳拾錢 送料十錢
摑み蜘蛛(新刊) 江見水蔭著 四六判 定價貳圓五拾錢 送料十二錢
君は燃えたり火の如く(新刊) 奥野他見男著 四六判 定價貳圓 送料八錢

圖書目錄 往復葉書にて申込次第進呈

東京市本鄉駒込坂下町四十八番地 大日本雄辯會 講談社 (振替東京三九三〇)

新案特許 發明家養成講義錄 教授細目 校則進呈

發明研究者には一讀の必要あり 東京市小石川區 大日本發明通信學校

特許出願大要講義 定價 並製 武圓五十錢 四六版三百廿頁

外務省附 海外派遣 巡査養成講義錄 合

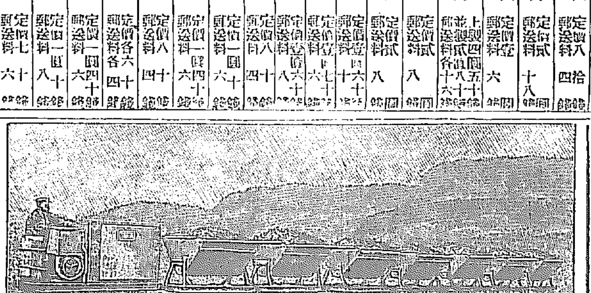
今や全國各地に於て大募集中 巡査は靑年立身の近路にして ……

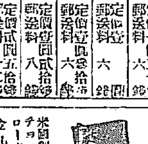
日本警務學會

書籍目錄 無代進呈 御希望の方はハガキにて申込あれ直に送呈す 大阪西區京町堀通三 岩崎博文堂

トロ運搬用唯一の利機 獨逸製小型機關車新輸入 用途 人車、馬車、砂利運搬、礦山、鐵道、築堤、構内運搬用 現品 ゲージ二呎 運轉成績 重量二噸 六馬力 牽引力 平地に噸 車十八臺 二十分の一勾配四噸 速力 毎時 使用油 ベンジン油 一時間六馬力一升三合 着荷 大正十一年一月中 三十臺 在庫數有之候に付試運轉の上御注文に可應候

レール及機械 直輸出入商 東洋一手販賣 合名會社 鈴木機械商店 東京京橋銀座一丁目廿二 電話京橋二七〇六 二七一六




米國製 チョコレート色 ロークス革 金九圓五拾錢 金拾圓五拾錢 短靴 長靴 上製 型錄進呈 郵券二錢要 東京市芝區宇田川町 (芝二ノ四一) 龜田靴商店 電話芝二二〇二

職業 特約店募集 事業資格 實用品 自宅 女子 …… 神戸市兵庫中道通 中田商會

結核專門 古賀病院 九州線 …驛 …

最新刊 植松… 注釋監獄法 南波杢三郎 最新犯罪搜査法 島…… 改正刑事訴訟法詳解 松華堂 六法全書 …… 振替京城 大阪屋號書店

安全第一 危險なる火氣電氣瓦斯を用ひず、火災の憂ひ絶對になき 特許既願 内務省衛生試驗所證明 文化暖爐 ひなしあんか 御老人、御子供方、御病人のある御家庭には是非なくてはならぬ 瓦斯吸入の出來るひなしあんか「文化煖爐」は家庭經濟節約第一 (説明書送呈) 定價 甲 武圓八十錢 乙 武圓五十錢 内地送料五十錢 特約店募集 發賣元 館脇喜助商店 東京府荏原郡目黑 振替東京二六〇九二

製品陳列小賣所 (元李王職美術品製作所) 朝鮮美術品製作所 營業種目 … 目錄價格表進呈仕候 京城太平通一丁目

最新刊 安達大壽計編 帝國六法 朝鮮六法 全書 對照 ポケット形 皮特製 六號活字 定價 帝國官民に最も必要なる 便利な六法全書出す 本書ハ帝國憲法ヲ初メ民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法ノ所謂帝國六法及其ノ各關係法令ニ付キ最近ノ資料ニ依リ編纂シタルモノニシテ殊ニ本書ノ特色トセルハ朝鮮ニ施行セラルルモノト然ラサルモノトヲ種別明瞭ナラシムルト共ニ之ニ對スル朝鮮關係ノ命令ヲ以テ制定セラレタル重要法令ノ全部ヲ收錄シ、且内地法令トノ異同ヲ比較對照シタルモノナリ 朝鮮ニ於テ學法ニ志アル者ハ、帝國六法全書ト共ニ必ズ本書ヲ座右ニ備フルノ要アルヘシ 發兌 京城本町二丁目 巖松堂書店 京城本町一丁目 賣捌 大阪屋號

學生帽子附屬品取揃 安イ中折帽子販賣 帽子原料商 大阪北區南長柄二 西川眞商店

詩聖 定價五拾錢 詩を生む心 吉田絃二郎 生活批評の詩 川路柳虹 現代作家の論 …… 詩と俳句とに就て 荻原井泉水 日本詩史 ……

劇と評論 拾壹月號 五拾錢 鑄掛屋の婚禮(シング作)……松村みね子 心家……灰野庄平 戲曲 …

新演藝 拾壹月號出來 本號は更らに口繪色アートを增し前號より一層面目を新にしました 定價壹圓 東京芝公園 玄文社發行 振替東京 …

十月の新富座……木村錦花 帝劇の十月……近松秋江 明治座の新派……水守龜之助 大阪の合評會……内山理三 劇の上演者と態度……尾上菊五郎 新秋座の幽靈……市川猿之助 大阪劇壇の三十年……片岡仁左衛門 舞臺で動く役者の心持は……尾上菊五郎 京都の左團次の屋外劇…… 近松紀念祭大阪中座の天の網島……芝居合評會 舞臺監督の遭遇した問題……

土耳其帝退去阻止

【君府電報】土耳其皇帝は君府を退去せんとせしも住民は之を阻止せり

英帝政派保護

【君府電報】英國官憲は土耳其皇帝と帝位繼承者との保護方法を講ぜり

希臘人虐殺を恐れて避難す

【君府七日發電】土耳其兵一隊はシヤナクに於ける英軍の方面に出發し當地外人間に恐慌を起した又英國兵四名は街上で射殺され希臘人は虐殺を恐れてサロニカに避難しつゝあり

土耳其ムダニア條約を侵す

【東京電報】講和條約調印迄現狀維持との協定あるに土耳其當局は當地にて新課税を施行せんとし更にムダニア休戰條約を侵したので聯合國委員は抗議した

獨覺書聯合側の感情を傷ふ

【巴里七日發電】獨逸が國際賠償委員に提出した覺書は面白からざる感情を與へたものらしく巴里諸新聞は急に獨逸首相ヴイルト氏に對し友誼を缺ぐやうな態度を示し同首相と馬克安定に關する協定等を遂げんとすることは迚も難かしいと斷言し國際賠償委員は石炭及び材木引渡後に關する當面の問題だけを議したる後伯林を引揚ぐべしと期待し居る

米日本に好感を抱く

西伯利及山東撤兵を見て

【紐育六日發電】加藤首相の政策は米國に極めて好印象を與へて居る米國に於ける極東事情研究者は日本が西伯利及び山東撤兵の條約履行を觀て日本の國際的に忠實なる國の證左であり且つ極東政局に安定の新要素を注入したものであるとして居る從來最も猛烈に日本反對を唱へて居た人々さへも今や日本非難の種がなくなつた又今迄日本を以て世界の平和を脅かす者と目して居た米國人も漸次國際的友誼を既に希望するに傾いて來てヴエルサイユ條約の實行について前大統領ウイルソン氏が日本の協力に信頼したのは當を得た事であると信じる樣になつて來た今日ではどうやら佛國が日本の受た樣な非難を受けつゝある樣だ

財政會議延期

【巴里七日發電】近東の時局と同一聯關に伴ふ諸問題に鑑みブラツセルに開かれる筈の聯合國財政會議は來年三月迄延期された

英外相辭せん

【倫敦七日發電】總選擧後外相カーゾン卿は健康勝れざるため辭職し前外相グレー氏が後任となるであらう

保守黨選擧樂觀

【倫敦七日發電】保守黨首派は總選擧の勝利を見付き樂觀して居る

ラ條約適用擴張

【伯林七日發電】獨逸及び露西亞はラツパロ條約を總ての勞農共和國に擴張適用する協定に調印した

近東會議延期

【東京電報】英國外相カーゾン氏は英國政局土耳其の政情に鑑みて近東會議を二十七日迄延期せんとし在外使臣に訓令して各聯合國政府に交渉を爲さしむる事とした之に就ては各國共異議はないであらうから近東會議は結局二十七日迄延期されるものと信ぜられて居る

十省聯盟自治政府

【北京七日發電】孫文派の許崇智氏を推戴して浙江省杭州に聯省自治政府を組織せんとする十省聯盟說が傳へられて居る即ち吳佩孚氏の聯省自治に反對し廣東、廣西、湖南、四川、貴州、雲南、福建、浙江等の結束を固つて聯省自治政府を組織せんとするものである

青島撤兵完了期

【東京電報】青島守備軍は華盛頓會議の結果撤退する事となり其の一部は既に實行されて居るが支那側との山東細目協定も本年中に調印されば全部撤兵の段取となつて居るから守備軍（由比大將を長とする同司令部步兵一個大隊約兵三百）は急速に撤兵しおそくも來年一月二日迄には撤兵を見る次第である

豫算復活要求折合ふ

大藏省對各省協議會

【東京電報】各省の要求豫算復活に關する大藏省對各省の協議會は七日午後二時から大藏省次官室に開かれ八日午前一時三十分まで種々折衝を重ねた結果兩者間に交渉の成立を見た大藏省主計局は右の結果に基づきて歳入との辻褄を合せし由なるが外務省は全部承認、教育費國庫負擔增額は三千萬圓に折り合ひ、治水費は繼續年度延長を條件とし繼年度は或程度まで承認、減債基金は二千萬圓とすること、廢減稅は此際見合はすこと公債財源に就ては大藏省に一任せる等で豫算の大綱となる可き重要案件は七日閣議に於て加藤首相より豫算編成の一の試驗的說明と略一致したもの如く見られてゐる

豫算閣議

―第二日―

【東京電報】豫算閣議第二日は七日午前十時首相官邸に開會各大臣及大藏省側より西野次官田中主計局長河田豫算課長等列席し昇格案教育費國庫負擔增額減債基金復活治水第二期計畫費無線電信新設費廢減稅等を審議し大體決定したもので大藏省に於て計數整理の上各省所管別の豫算案に議に移す事とし正午散會した

大體順調

【東京電報】七日の豫算閣議は大した波瀾もなく順調に進捗しつゝある而して治水費道路等の新事業も略終了し復活すべきものは復活し其の結果計數の異動は大藏省にて之を爲し更に閣議に附する事となつて居る又昇格問題も此際に歸着されて居る』右の談より察するに昇格案は五校昇格の外外國語學校年限延長も亦復活し更に十六校に專攻科設置の件も一部復活を見たるが如しと

新領土豫算査定

二十日頃より

【東京電報】新領土及び一般特別會計に關する來年度豫算に就ては大藏省に於て說明終了せるを以て來る二十日頃から先づ朝鮮豫算を劈頭に査定に取掛り引續き臺灣、樺太、關東州、南洋等の豫算に取掛る手順になつて居る新領土の當局者は七日を以て殆ど全部上京し大藏省と種々交渉中なりと

昇格案

承認さる

【東京電報】鎌田文相は六日の閣議に於て大藏省査定の結果に依り五校以外の十六專門學校研究科設置問題、設備の件復活につき前日來復活折衝の結果同情的態度により走の結果大藏省とも折衝し結局昇格案は全部之を承認する事となり年度割に於て多少の讓步をなす事に決した即ち東京大阪兩高工、東京、廣島兩高師、神戶高商等の五校を大學に昇格するに決し此の總經費總額千百九十六萬圓（初年度約百八十萬圓）を五ケ年間繼續事業として計上する事と決定するに至つた

臨時軍事費特別會計存續

【東京電報】臨時軍事費特別會計は廢止說あるも明年度迄は存續すべく而して西伯利派遣隊の兵器被服復舊費約五千萬圓、青島守備隊歸還費五十萬圓、陸軍省の整理、陸軍大學校外研究所の設置費、軍務省の航空機及び補助費約四百萬圓合計五千五百五十萬圓を要求するに決したと

新社會局豫算

【東京電報】新設の社會局明年度豫算は七日の局內會議にて漸く其の決定を見たるが新規事業費としては近く開設せらるべき健康保險法案失業救護法其他に伴ふ諸費を合せ約五百萬圓に達し總額八百十八萬圓であると

陸軍大將異動か

【東京電報】來る十二月青島守備軍司令部撤廢に付き由比司令官以下幕僚等の轉補に伴ひ陸軍の一部異動あるべく由比司令官は軍事參議官に轉補し一二大將の勇退と共に久邇宮、梨本兩宮殿下には年內に大將に御昇進あらせらるべしと

海軍第一次異動

【東京電報】海軍にては來る十日第一次大異動を發表する筈なるが主として大佐以下に止まるべく右は十二月一日の大異動の準備とも見るべしと

軍艦春日歸る

【東京電報】七日ウダ發第三艦隊司令長官より軍令部副官宛第三艦隊旗艦春日外驅逐艦四隻は九日午前十時橫須賀港入港の豫定

西水羅狀況

驅逐艇同地に赴く 對岸に赤軍出沒す

【元山電報】西水羅方面不穩の爲め四日總督府よりの出動請求に依り同地に向つた第二十二驅逐隊司令の坐乘せる椿及樅の二艇は四日午後八時元山著一先づ雄基に碇泊して狀況を探つた結果該方面には敢て殺氣立つた事件がある譯ではないが避難船があつたので椿は一艇西水羅に赴き樅は七日元山に寄港したが二十二驅逐隊司令よりは七日正午雄基沖發隊長宛西水羅住民は同地を引揚して止まらず赤軍は對岸に出沒し不逞鮮人は國境に侵入の虞れある旨無線電信で報告して來たと

鮮人七千

赤軍に混入して ポセツトへ上陸

其筋への情報に依れば露領秋風方面に入り込んだ赤軍は約六千に達し大砲十門機關銃四十挺を有し五日陸路よりポセツトに上陸の豫定者約一萬名ありと傳へられその內鮮人約七千名混入して居ると赤軍及鮮人革命軍は鮮民に安堵して業に就くべき旨を布告し白軍の破壞した鐵道電線を補修し交通の復舊した

悲慘なる避難民

營養不良に陷る

【元山電報】目下元山に入港避難中の露國避難民は日時を徒らに過ごす許りで糧食欠乏し殊にしきは『マシズュリ』及び『マホック』の二船は共に婦人小供七百餘名を乘船せしめて居り殆ど足の踏み處もない狀態であつて本月七日以來營養不良の爲め發病者を出し居り今後現狀にて持續するときは惡疫病を發生せずやと頗る憂慮されつゝあつて目下赤十字社方面よりの慰問で婦人小供を一時上陸せしめ相當の衞生をなさしめんとの議が起つたが一般に上陸を禁止するは當局の方針であるので何分指旨を仰ぐ迄上陸を禁止して居る

不逞鮮人鮮內に侵入せば擊破せんのみ

露國避難民の窮狀と總督府の意嚮 警務內務兩局合併說は馬鹿げた事

秋の旅はよいと齋藤總督語る

齋藤總督は松村秘書官田中通譯官を帶同して七日午前十時南大門驛發列車にて南鮮管內視察の途につきたるが烏致院まで見送りし記者に對して左の如く語る

今回の旅行は別段深い意味のあるものでも何でもない少しばかり詳しく見て置きたい所もあるからと云ふ程度のもので普通の管內狀況視察である殊に滿州までは曾て一度視察したことがあるが他は皆謂はゞ僕には未踏の地である旅行の第一日から上天氣であるのは何より一番幸福なことである夫れに

朝鮮の旅行 は秋がまた格別である宛然畫のなかでも行くやうな感がする行程は忠州に一泊所謂丹陽八景の勝ある同地を訪うて一泊更に忠州に引返して又一泊し夫から安東へ行き一泊の上大邱に出で一泊して大邱驛で有名な海印寺にも立寄つて出來るなら一泊の上大邱に引返して歸りたいと思つて居るが果してこの日程で視察が出來るかどうなるかは行つて見なければわからぬ

露國避難民 と云ふ朝鮮も時ならないお客を受けたものだ露國避難民に就ては兎角の批評もあるらしいが朝鮮としては國際間とか何とか規定を越えない範圍內に於て人道上から出來るだけ彼等の上陸も許し又その救護も爲して居る次第ではあるが何分この露國避難民に對する問題は單に總督府のみで云爲し方法を講ずるといふことも出來ない問題であつて

中央政府の 如何にするかと云ふ方針の確立に依つて總督府も措置を取ることゝなるのである政府の方ではたゞ避難民は上陸せぬやうにしろと云つて居るが然うも出來ぬので更に請訓交渉中である然し政府の方針が確定すれば總督府は當然それに從ふより仕方がないのである何でも元山には廿四五隻の艦艇がをるであらうそして軍人其家族及び其他避難民を合せて

七千餘名も 居ると云ふことで是等の中には上陸通過して哈爾濱へ行く運賃若しくはザバイカル地方へでも落ち着きたい希望を有して居るものもあるさうだ既に奉天方面へは四五百名は到着して居るが支那側では是等避難民の入支は絕對至極であるからと云つて居ると云ふ事であるが是等避難民は上陸を認めらるゝ規定を具備して居ない爲めで大部分はその日の

衣食にも窮 して居るといふ有樣であるが何でも元山の艦艇中に最近猩紅熱患者が發生したといふことであるが流行したならば如何に悲慘なことであるだらうか避難民中の軍人は別として婦女子であるとか一般良民とかは赤軍との間に諒解を試みて赤軍支配の下に生活を營むやうに爲したらどうかとの說もあるやうだが赤軍政府は國家が

交渉團體と して未だ認めて居らぬからどうすることも出來ない次第であるのは又止むを得ない何れにしても彼等露國避難民は實に憐れなものであり既に同情に堪へない慘狀である元山に於ける白軍退走の終末赤軍は同地を一掃し餘勢は雄基に迄及んだので是等の中にある赤化思想の所謂露國赤化鮮人等が或は高麗共產黨と云ふやうなものを作つて頻りに鮮內

武力侵入の 流說を放つて居るが實際や流說は彼等の唯一の武器であり手段であるのだが愈々武力侵入の不逞行動に出でたならば其の時は止むを得ないから軍隊或は警察の力に訴へて擊破するまでのことでそうなれば國境の警備も取締もかへつて行り易くなるだらう然し警務局や軍で協議の結果國境警備の爲め

砲臺を築造 するに至つたなど傳ふるものがあるが總督府としては何にもそんなことは聞いたことはない何かの間違ひだらう新聞にはいろんな豫算に關する記事があるやうだが政務總監もやつと東京へ到着したばかりで僕の處へは豫算に關しては未だ何とも云つて來てゐない行政整理の結果豫算を削減するに至り警務內務兩局合併など云ふ說があるやうだが豫算の査定で官制や職制にまでどうすると云ふことが出來るものではないではないか實に馬鹿くしい話である云々

八日夜着任せる新任學務局長 長野幹氏

長野新任學務局長曰く

文化的施設に努めん

爲さねばならぬ幾多の事業がある

【釜山特電】新任學務局長長野幹氏は家族同伴八日朝釜山上陸同十時半急行にて北上したるが車中記者に語りて曰く『朝鮮は始めてであるから語るべき何物もないが今日の朝鮮としては爲さねばならぬ幾多の事業が多い特に教育其他の文化的施設には最も力を注がねばならぬと思ふ殊に在鮮內地人の子弟教育問題に就ては學校組合の負擔が非常に重いことを聞いてゐるし小學校教員俸給の國庫負擔問題等に就ても實際の事情を探究して出來得る限り改善を圖つて行きたいと思つて居る今後は諸君の意見を吐露して貰ひたいものだ』

總督の南鮮視察

淸州以北は初度巡視

多數官民の送迎裡に秋色を賞でつゝ 淸州より忠州に向ふ

【忠州特電】七日朝南鮮地方巡視の途に就きたる齋藤總督は松村秘書官田中通譯官外四名を隨へ午後四時十分烏致院驛着直に中央鐵道に乘り換へ米田忠淸北道知事久留島警察部長同行にて一時二十三分淸州驛着驛前には官民多數の出迎へあり總督は

一々叮寧に挨拶 し自動車にて忠州に向ふ淸州以北の奧地は總督初めての巡視のことゝて地方民は總督の風貌に接せんが爲め到る所白衣の群をなして歡迎す總督は同乘の米田知事より管內の狀況を聽取しつゝ沿道の秋色を賞で元氣旺盛に見受けらるゝ道中淸州郡北一面に於ける蠶業取締所を視察し少憩の後更に自動車を驅つて有名なる白馬山の嶺を越え同四時陰城邑に着す此處にも官民有志の出迎へ者多數あり總督は自動車を下りて出迎學校生徒に向ひ年齡などを聞き夫れより郡守の

東道にて郡廳に 入り內鮮人の主なる者を引見し郡勢の大要を聽取し再び自動車を驅つて忠州に向ふ忠北地方は豐作にして殊に道路工事の爲め活氣を帶び民衆の面上に滿腹擴張の色現れ居れり午後五時半文祿役の古戰場たる附近の秋色を眺めつゝ忠州邑內に安着官民有志に挨拶せり因に總督は七日夜忠州一泊八日は午前八時半出發堤川に向ふ豫定なり（洪特派員）

李堈公御出發

陸軍中將李堈公殿下には四國に於て擧行の陸軍特別大演習參觀の爲め十日出發の筈なりしが都合に依り三日繰上げ八日午後七時廿分南大門驛發列車にて出發せり

總監茶菓饗應

有吉政務總監の名を以て九日正午より水產主任技術員打合會の出席者及關係者五十名を京城ホテルに招待し茶菓の饗應を爲し又十日正午より道學校新任內地人教員講習生六十名を京城俱樂部に招待し茶菓の饗應を爲すと

旅行査證不交附

北京より領事に對し朝鮮通過露國避難民に對し旅行査證を交付せざるやう北京政府より支那領事に訓電ありたりと傳へらる

各種市場設立計畫

京城府當局の語る所によれば今回開設した家畜市場は頗る盛況を呈したる中央市場計畫の一部にして他物品の市場は時期を見計つて追々開設する筈なりと。尙消息通の語る所に依れば市場經營の爲家畜市場中心の信託會社を作り主として移出牛の委託販賣を行ふ事となす計畫ありと、

鮮人貯金良績

去月中郵便局で施行したる全鮮『貯金デー』に於ける朝鮮人郵便貯金の狀況を聞くに預入口數十三萬七千九百八十口にして內地人の九萬九千五百二十一口に比すれば約四割の多數を示し又之を新規預入に就て見るも朝鮮人は五萬四千七十二口を算し內地人の三萬三千六十三口に比すれば約七割の多數を示せり朝鮮人を本位とする朝鮮の郵便貯金としては誠に喜ぶべき現象なり

南ウスリー方面近況

八割は朝鮮人二割は支那人と露人 ―耕作には至極適當― 新田鐵道部工務課長談

鐵道部工務課長新田留次郎氏は此程南ウスリー方面の視察を終へ歸任せるが其の談に曰く『該地方は人口至つて稀薄で一平方哩に於ける密度は

六分の一乃至 七分の一に過ぎない而して其の八割は朝鮮人で殘る二割が支那人と露西亞人である同地方は比較的平野が多く耕作には至極適當の樣に見受けらるゝが耕作して居るのは朝鮮人部落の附近だけでそれも大農らしい者は居らない何れも其の日暮しの食糧を得る程度の者ばかりで少量の米と粟、黍の類に過ぎない、南部ウスリー方面の鐵道狀況（視察當時の狀況）はウスリー南方約三分の一即ちスパスカヤ以南は浦鹽政府が經營して居たがこれも今や全部赤軍の手に落ちたといふから今後は全く赤軍の經營であらう何しろ北になる程益々經營困難であるから今後果して

如何に成行く かこれは頗る興味ある問題である視察當時即ち十月上旬頃までの狀況を見るに浦鹽附近に設置してある車輛は夥しいもので何んでも人の話す所では日本全部の鐵道を合せてもこれだけの車輛はあるまいとのことである之れは米國あたりから輸入したもので非常に多いそれから客車貨車の數は約七千輛で之れはチエツク軍を輸送して來て其儘にしてあるのだそうで兵器彈藥の如きも野晒しになつて居るこれも人の話に依ると東京大阪の

砲兵工廠で十 年かゝらなければこれだけのものは造れまいとのことである之れだから二十輛や三十輛の兵器彈藥が他へ運ばれたからとて人目には立たない此間の武器問題の如きもあれではと合點が出來る今後國境から浦鹽まで鐵道が敷設出來れば朝鮮人が入込むには至極便利で多數入込むことであらうと思ふ之れは浦鹽の今日から言へば稍難事に屬するが十月上旬までの狀態は大略以上の通りであつた』

鮮米改善と販路（下）

朝鮮精米社長 天日常次郎氏談

次ぎに販路の擴張であるが此の販路の擴張は既に新聞雜誌等種々の機關を利用して當業者も努力して居る譯で內地に於ても近來相當に其價値を認められて來たがまだく

擴張の餘地 は澤山ある昨今の輸出額が假りに三百萬石とすれば百五十萬石は大阪で東京の如きは其の一割も行つて居らぬ從來鮮米は何れの地にも大阪を經由したもので つまり鮮米は大阪の獨占する所となつて居たが京城に於ける米穀大會及平和博に於ける宣傳の結果近來は直取引が行はれるやうになつた鮮米の販路擴張は如何にしても運輸機關の擴張に俟たなければならぬそれには朝鮮に於ける補助命令航路の擴張が最も急務である最近各所に寄港し販路は擴張されて來たが我々は尙一層命令航路の擴張が販路の擴張に最も必要なる事を當局に屢々陳情して居るが當局に於ても

朝鮮開發の 施設多端なる折柄とて未だ其目的を達するに至らない尙內地に鮮米の販賣機關を設置すべき事を米穀大會に於て決議し當局に迫つて居るが當局は產米增殖と云ふ事には大に努力されて居るが販路は商人任せと云ふ傾向で甚だ不利益である折角作つたものは成べく高價に生產者の目的に添ふ樣にしたいものである販賣機關は大阪には必要ではないが少くとも東京には是非必要であるそれは必ずしも米を營利的に賣ると云ふ許りが目的ではない東京は政治商業其他百般の中心地であるから內地資本家事業家に鮮米の眞價を認められそれが諒解を求めるに極めて都合がよい從來內地の資本家は

朝鮮の事業 に手を染めぬ偶々手を染めても良い結果が少いと云ふ有樣である、然らば內地人の諒解を得て投資せられるとしたら何が最も良いか、先づ耕地事業であらうと思ふ之は不作で一年位收穫が假りにないとしても耕地は殘る即ち朝鮮に對する投資は最も安全なる事業が第一である私は此の趣旨に於て東京に鮮米の販賣機關を設置する事を極力主張する、既に平和博に於ても多少非難の誤解はあつたが伊豆大島を始め各地方から見本の送附方を申込んで來た事實もある、東京に於ける販賣機關も最初は多少の非難があるかも知れぬが相當の效果は確に收められるに違ひない

燒米の防止 に就て一言するが燒米の防止は生產地に於て檢査を行ふ事が一番效果がある當局で此の方法を講め實行することになれば多少厄介な所もあらうが燒米は確に防止することが出來るが實行と云ふ事は至難であらうが我々は此方法を最も是なりと信じ之が實行を希望して居る、次に鮮米の檢査であるが之は各道區々に行ふの結果として區々たるを免れず朝鮮の實情を知らざる內地に於ては甲地と乙地と隔てがあつて價値の區別が出來ぬとの非難もある故に出來る事ならば此の檢査は總督府の直轄として統一するのが最も良いと思ふ斯くして

檢査の統一 を期し漸次品質の向上をも圖ると云ふ事にしたら朝鮮米は內地人に漸次認められ多大の需要を喚起するに至ると思ふ

林野事務取扱告示

左の郡に於て大正十一年十二月一日より林野整理規則に依りて林野に關する事務を取扱ふ旨九日附官報にて告示

忠北 永洞郡 沃川郡
全南 咸平郡 潭陽郡
平南 平原郡 安州郡

告示外一件廢止

大正十一年朝鮮總督府告示第二百十一號卽ちコレラ流行地指定及臨時海港檢疫の件は九日附官報を以て廢止の旨告示さる

郵便所設置と改稱

遞信局にては豫て計畫中なりし平安南道陽德郡に陽德郵便所設置の件は愈々本月中旬より實施のことに決定せり又同郡陽德邑郵便所はこれを九龍郵便所と改稱のことに決定せる由

京畿課長署長會議

京畿道警察部にては第一第三の水曜日午後二時より事務打合せのため各課長警察署長を招集し課長署長會議を催す筈

出張命令

總督府事務官 張憲植
咸鏡北道管內及間島へ出張を命す

京城法學專門學校長 吾孫子勝
水原へ出張を命す

總督府林業試驗場技師 戶澤又次郎
京畿道抱川郡及楊州管內出張を命す

（七日附）

鮮銀異動發表

朝鮮銀行にては本月四日附左の通り異動を行ひたり

命下關支店支配人 東京支店副支配人 木村久雄
命檢査役 下關支店支配人 常世克巳
命四平街支店支配人 濟南支店副支配人 杉之原幸吉
命支店部調査役 四平街支店支配人 鈴木忠之亟
命遼陽出張所支配人 奉天支店支配人代理 淸水角次郎
命調査部員 遼陽出張所支配人 吉木時次
命濟南支店支配人兼務 靑島支店支配人 高橋武夫
命大連支店支配人代理 濟南支店支配人代理 淺見繁三
命大阪支店支配人代理 大連支店支配人代理 坂井剛
命營業部支配人代理 大阪支店支配人代理

東照宮木社寄贈休憩所と感謝狀

日光東照宮々司より參拜人休憩所（本社寄贈）に對し總督府秘書課を通じ一般に好感を以て旅行者に重寶を與へ居れりとて鄭重なる感謝狀を寄せ來れり

商銀支店長更迭

七日附を以て左記の通り朝鮮商業銀行支店長の更迭ありたり

依願解職 本町支店長 寺木四治
命本町支店長心得 南大門支店勤務 齋藤元一

柴田氏へ記念品

前總督府學務局長より三重縣知事に榮轉したる柴田善三郎氏に對し小田省吾、半井清、松村松盛、藤原喜藏、吾孫子勝、島田志良諸氏の發起にて記念品贈呈の計畫あり發起者は十二月二十日迄に總督府學務課に應募者の氏名申込まれ度しと因に醵出金額は五圓、三圓、二圓、一圓五十錢なりと

人事消息

▲岩佐良治氏（帝大教授農學博士）十月二十六日より滿鮮中平康水原成歡大邱慶州の畜產狀況を視察し六日釜山に赴き血淸製造所等を視察し同夜退鮮
▲黑木吉郎氏（總督府殖產局技手）黃海道より七日午後歸任
▲渡邊豐日子氏（總督府農務課長）往復十一日間の豫定を以て全羅南道及慶尙南道管內へ出張を命ぜられ八日朝出發
▲三井榮長氏（總督府農務課技師）產米乾燥調製に關する調査の爲め往復二十一日間の豫定を以て全羅北道及全羅南道管內へ八日朝出張
▲松岡滿鐵理事 東上中の處六日午後東京出發途中三田尻に立ち寄り朝鮮經由歸任の由
▲田中卯三氏（總督府商工課長）龍山鐵道病院に入院中の處退院七日歸城靜養の由

【茶話】

明年度豫算編成に關聯して人民負擔の輕減をする爲めに稅制整理の意味で地稅其他の輕減と云ふ觸れ出しであつたが▲七日の閣議で地稅の輕減は絕對見合せ織物消費稅も輕減中止をしたさうだ▲折角萬止むを得ざるからであるとしても地租の輕減全然見合せは嘸ぞ殘念なことだ▲千葉警務官は前時永警察官の宅に納まつたが嘸一人ではどうも淋しいと云ふので隣の連中を引入れて机を並べて讀んでゐる▲隣の連中は時ならずニコくした體たらくで賑やかでいゝ機嫌から折々謠に出張して來ようだとサ▲陸軍大演習には隣國の新聞記者には何時も設營の終りの大宴會には陪席することになつてゐる▲朝鮮でも從來はさうなつてゐたのである▲處がこんど水原で擧行した第二十師團秋季演習終了後盛大な宴會を催したが從軍した新聞記者を一名も招待しなかつたなど隨分徹底した軍縮振である

南浦協贊會慰勞宴

【鎭南浦】[illegible]

【釜山】釜山本田府尹は病氣により[illegible]りつゝあるが近く道路復舊と共に[illegible]

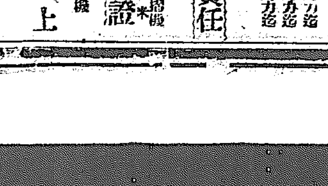
大田面事務檢査

【忠南大田】大田面にては十一月三日より本年度[illegible]

籾摺と精米は

ヤンマー變量式石油發動機で

米國製其他各機に比し石油消費半減



農工業用發動機の巨頭

▲女子供でも安心して使へる

本機は各一台で
二馬力ヨリ五馬力迄
五馬力ヨリ七馬力迄
八馬力ヨリ十馬力迄
變換自由

故障無限責任

籾摺製粉用 ヤンマー式唐箕籾摺機 特許精米機 ナショナル精米機

一時間 三十俵保證 五俵以上

各府縣農會納入指定

製粉 土物製 粉碎機械 移動運搬自由 型錄送呈

大阪堺 山岡發動機工作所

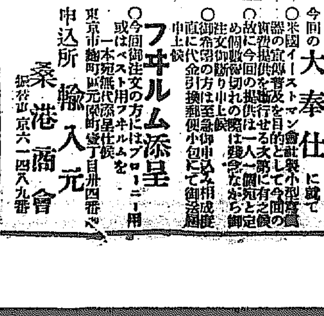
寫眞機値下げの大先驅

早い勝ち！

米國イーストマン會社製 寫眞器の特價大奉仕

二號ブローニー、カメラ（五百個限） 米國イーストマン會社製 アクロマチツク、レンズ單玉附 拾貳圓半

○號ベストコダツク型（五百個限） 米國イーストマン會社製 アクロマチツク レンズ單玉附 九圓半



今回の大奉仕 九圓半に就て

○米國イーストマン會社製小型寫眞器の宣傳普及を目的として今回の提供を斷行せり
○故に今回の提供は一人一個に限り
○御希望の方は至急御申込相成度
○今回御注文の方にはブローニー用或はベスト用フヰルムを一本宛無代添呈

フヰルム添呈

申込所 東京市麴町區元園町壹丁目卅四番 桑港商會 振替東京六一四八九番

博多上東服町 日立製作所九州販賣所

日立モートル

平壤府 特約店 平壤府幸町 河村商會

全國著名靴店ニテアリ

靴下王 ヒーロー靴下

發賣元 大阪梅田 九松合資會社

中本商學士・大熊工學士（共著）

早く彈ける 珠算の覺え方

▲商店會社、青年間に大高評

成功の基礎 算盤下手は全く活社會の落伍者なれば一生の損でなく、他人の前で思はぬ恥をかく事がある、本書は大熊工學士中本商學士が多年苦心研究の結果▲寄せ算▲引き算▲掛け算▲割算▲比例法▲諸等法▲利息法其他應用問題等を從來より數倍早く出來る

四六判上製 裝幀美本 特價金壹圓六拾錢

無代進呈『ポケット用算盤』

振替東京四七二三番 東京市神田區表猿樂町十四 二星社

米穀改良の根本問題（一）

鐵太郎生

內地も朝鮮も共に大豐作を與へられて以來米價は急激なる慘落を續けたのと財界不況の餘波を受けて居るとで農家の將來を慮る危惧の念は一層强烈に傾いて來たので近來頻りに米穀の處分や農家經濟問題などが急に八釜しくなつて來た樣である

年々二百萬石內外を移輸出し來つた朝鮮としても此の豐稔の結果に依る過剩米を加算した約二百四五十萬石の米の移輸出が今後內地の豐作と鉢合せをしなければならんとすれば當に其の前途は今から思ひやられる、さらでだに內地市場で道具米扱を受けた朝鮮米としては尙更である、然し米價の前途は果してどうなるか此れは恐らく識者に一任するとして吾人は朝鮮の米穀改良に就て此の際一種の愚見を述べて見たいのである

本年朝鮮に於ける豐作は一千五百餘萬石と傳へられ即ち昨年に比して八十九萬石餘の大增收になつて居る從つて此れが直に朝鮮産米の移輸出力に重大の影響を及ぼして來ることは勿論で而も朝鮮に於ける此の移出米の現狀は恰も內地に於ける生絲の國家的經濟の消長に於けると同樣の現象を持つて居り輸入品の對抗力の上から云ふても唯一の經濟力であり且つ米は我が半島經濟の云はゞバロメーターと云つてもよいのである。

然るにこれほど半島經濟界の實權に直接影響のある朝鮮米が未だに內地市場に於て一種の道具米扱ひを受けるといふことは吾人は如何にも腑に落ちぬ、否此れ迄の朝鮮産米改善の施設上からしても一種の『侮辱』を感ぜずには居られぬ、現に大阪に於ける一ケ年の消費額の殆ど八分即ち百五十三萬石餘に對する百二十二萬石餘は實に朝鮮米である、而して九州地方は勿論今後名古屋方面にも相當移出力を持つて居り食味等に於ても內地米と何等遜色を發見しないのに何時迄斯かる錆み附けを蒙ることは當局並に斯業者に於ける識者諸彦の今日迄の努力の手前如何にも口惜しき問題である。

吾人は是非共此の根本問題に就て當局並に識者の一顧を煩はさずには居られぬのである、そこで先づ吾人としては最近實施されたる穀物檢査に就て考へられたる白米からして一つ斯業に供へられたる白米からして逆に農産狀態に逆溯的に考究して見たいのである。

即ち白米檢査は玄米の身元調べである、時代の要求は遂に白米檢査の實施となつた、朝鮮移輸出米の約三四割を占めて居る而かも今後益々發展の餘地を有する白米に對しては輸出米の聲價向上を計る上からしても檢査の實施を見たのは如何にも當然の措置で檢査の施行以來內地市場に於ても相當其の成績を認めらるゝに至つたのは先づ以て結構と云はねばならぬ。

そこで形式上の事は兎も角として實際に米そのものに就ての實際から云ふと、檢査に依る等級の決定—即ち精白米の價値判定に伴ふ其の米の內で最初當業者即ち等しく頭痛に病んだのは、搗き度に依る步止りは元より大事の問題ではあるが第一邪魔の懸念は『石の除去』であつた又朝鮮米として常に頭の上らんのは何といふても此の石と赤米である。然るに檢査施行以來今日迄の經過に徵するに聊か最初の恐怖を裏切られたのはよいがこんどは更に恐るべき他の事實に遭遇したのである、即ち碎米の如き機械的の除去の自由になるものは勿論石及赤米と雖も之が除却に對しては人工的並に機械的改良の餘地のあるのに反して『碎米及胴割米』の仕末には全く閉口させられて仕舞つたのである。

殊に端境期の昨今に於ては糠にせよ玄米にせよウッカリ手が出せなくなつたのである。斯かる現象は一見誠に小さい局部的の問題の樣であるが事實は決してそうでない云はゞ白米の問題なるものが結局玄米に還元して來たのである。

從來米穀商や精米業者としては單に精米で精白さへすればよかつた石混入の如きも精白米で除去されて居たものが檢査の實施に依つて否らく原料の選別なるものに再び注意を向けられて行つたのは見逃すべからざる一つの現象でこの一事に於ても既に白米檢査實施の意義を明かにしたものと云ふても差支ない位である。殊にも糠や玄米で以て容易に判別の附かない—精白して初めて判り得る—胴割米や碎米が今日の米穀業者の爲めに唯一の恐るべき敵となつたと同時に一面に於ては移出米の聲價向上に對して大なる效果を齎した一つの事實と云はねばならぬ。

は獨り米に限つたことではない。白米が玄米に向つての小言は軈て農事の改善に向つての投石で吾人はむしろ白米檢査なるものに依つて米穀農事の改良上に確實なる指針となり幾多の動機を與へつゝあることを認めずに居られぬのである。

仁川港から吐き出される朝鮮米の仕向地別

一番歡迎されるのは大阪

【仁川】大正十年度に於ける仁川港輸移出穀類は其總數八十七萬九千五百十六石を算し此の價額二千四百二十九萬二千六百五圓と云ふ多額に達して居る而して之れを輸移出に區別すると輸出は七萬二千五百八十五石移出八十萬六千九百三十一石と云ふ數合で品目よりすれば何と云つても白米で六十五萬二千餘石玄米十五萬一千餘石粉米六萬八千餘石と云ふ順序を示して居る今之れ等の穀類が果して何れの方面により多く仕向けられつゝあるかを見るのも極めて興味ある事であらうが移出では先づ大阪が首位で精米五十三萬八千餘石玄米八萬九千餘石粉米五萬二千餘石大豆の如きは十六萬八千餘石にも達して居る之れに亞ぐものは東京で精米九千八百石玄米二萬八千四百石大豆七萬一千百石等を算して居るが輸出に在つては勿論大連を主要なるものとし精米五萬二千九百石玄米四十八石青島精米一萬八千四百石其他天津八百石長崎六百石鎭南浦に四百石などが仕向けられて居る今玄精米並に大豆と云ふ主要品に就て其の仕向け地の主なる數量金額を示せば左の如し

	玄米		精米		大豆	
大阪	八九、八三〇	二、四三三、六八一	五三八、四六八	一五、八五九、四四七	一六八、四五四	三、八一七、五九七
神戶	六、一六〇	一八〇、二六七	五、七七四	一一六、四九四	二五、八三八	三四六、八四一
東京	二八、四六六	七六〇、一六二	九、八八〇	三〇八、九六八	七一、一一六	八八二、八八〇
名古屋	四、五七〇	一三七、九五三	三、九五四	一三五、九〇〇	四六、四六三	一二六、四五三
橫濱	七八〇	二三、〇六〇	二、〇一三	六〇、一八五	三三、二七五	四三六、六〇二
高知	八、七七〇	一九〇、八八四	四、九五六	一三五、六九二	七、六九三	一〇二、六九[illegible]
下ノ關	七、六二六	一五〇、二七六	四、五五〇	一三三、五六九	三六、八九七	一、一六五、八四七
廣島	一七一	三、四一六	二四一	七、七八〇	一〇九、六三八	一、三八六、八六九
淸水	四〇〇	一〇、〇〇〇	二、四〇二	七〇、八〇八	一五、六九四	二〇四、一四四
大連	四八	九四八	五一、九二八	一、四二六、七〇三	六	六〇
靑島	……		一八、四三六	五三五、八九四	……	

荷物船を建造して連絡船は荷客の分離

昌慶丸竣工後の時間短縮は奈何

【釜山】來る十二日朝釜山港にて就航式を擧ぐる關釜連絡船第一回の關釜連絡路に就航すべき德壽丸は第三船の昌慶丸の就航と共に就航に當る事となつて居るが明年二月に竣工すべき昌慶丸完成後に於ける時間短縮につき當局の語る處によると新造船の建造と共に明年から繼續事業として約三百萬圓の豫算で純荷物船を建造せらるゝ計畫になつて居るので從來の聯絡は荷物と旅客と全然分離して一晝夜三航海が實現せらるゝかも知れぬが假りに三艘を以て之に當るとすれば修理に對する時間等から考へて見ると三艘のみでは到底之が實現を見る事はむづかしからうと思はれる殊に內地の各鐵道の時間改正が其前提とならねばならぬから何處迄之れが改正をなし得るかと云ふ事も此の問題に非常の影響を及ぼす譯で自分達の想像する處では當分の處運行を八時間とし夜行を十時間として新造二艘の中一艘を豫備船とし一艘を三艘と共に運行させると云ふ位から漸次改善を計つて行くのではなからうか夫れでも夜行にて三時間位を短縮し得る譯である云々

穀物出入狀況

【鎭南浦】客月末鎭南浦倉庫會社に於て調査せる各倉庫穀物出入及現在

支那郵政廳の郵便料金値上

五日から實施

【安東縣】最近支那郵政廳の普通郵便料金値上發表と共に關東廳遞信局にても前年締結されたる『日支郵便及び小包郵便物約定』第五條に基き第一、二、三、四各種郵便及小包郵便物に對する料金を左記の通り十一月一日より値上改正を發表と共に安東郵便局にても五日以來同率に基づき實施せるが其內容は日本內地、朝鮮及滿洲租借地內（管關店、金州、大連、旅順、柳樹屯、皮子窩）宛のものは從前の通りに據り天津、北京、營口等の支那各地並に瓦房店以北の沿線及安奉沿線各地宛のものは改正料金に依ると

改正料金

第一種郵便物（書狀）五匁三分毎　金四錢
第二種同（通常葉書）同二錢（往復葉書）同四錢　封緘同　同四錢
第三種郵便物（新聞雜誌）十三匁毎に　五厘
第四種郵便物（印刷物業務用書類寫眞等）二十六匁二錢　六十六匁五錢　百三十三匁十錢　二百六十六匁十五錢　三百匁三十錢
商品見本雛形　二十六匁四錢　六十六匁十錢　百匁十五錢

虎疫警戒解除

【安東縣】一時猖獗を極めつゝあつた安東縣の虎疫は昨今著しく其の勢を減退し殆ど終息に近付いたので安東縣警務署、民國及支那側官憲等は滿鐵衞生課、東三省防疫總處の伍連德氏等の協議の結果施行中の新市街の交通遮斷及び六道溝方面に於ける警戒を去る六日より解除したが萬一を期するため從來の一般防疫事務は現在の儘にて或期間繼續する筈なりと因に今日迄の總發生數は支那側百三十五名日本租界內六名計百四十一名であつて其の大部分は從夫であると

生活改善宣傳

【釜山】釜山生活改善會では過般來前後二回に渉つて其實行事項目を決したので各町洞總代及び組長等の委員によつて目下會員勸誘入會申込書取纏め中であるが同會の主旨を一般に普及徹底せしむる豫定となつて居るが近く市內國際館、太平館、有樂館等の常設館其他最寄場所にて大講演會を開き一大宣傳を試むる筈である

大田秋季庭球大會

出場選は十一日迄に申込の事　十二日小學校コートで擧行

【大田】我社大田支局は十二日午前九時より小學校コートに於て別項社告の通り秋季庭球大會を開催する事とした、參加チームは全大田の庭球選手を集むるもので殆ど本年の總會とも見るべきものであれば後期以上の盛會を見るであらう各所庭球選手は奮つて此の大會に參加せん事を希望する

大田秋季庭球大會

日時　十一月十二日午前九時より
場所　小學校コートにて
申込　十一日限り
試合　個人戰
會費　金五拾錢（晝食を呈す）
主催　京城日報大田支局
後援　大田庭球團
後援　大田鐵道庭球部

全北の新名所吉野山の除幕式

【全州】既報の通り山本悅藏氏が一大記念事業として櫻樹五千本を植立し吉野山と命名し其記念碑の除幕式を五日正午から擧行したが出席者約三百名、裡里等からも各方面の代表者が出席したので頗る盛況を呈した先づ神官に依つて修祓式あり悅藏氏の式辭に次いで來賓全北知事、赤井檢事正、久永學校組合管理者、流水、用中の諸氏祝文を朗讀し玉串を捧げて形の如く式を終つたが同山に祀りし吉野神社は素盞嗚尊を奉祀し例年春秋二回に大祭を行ふ由である碑文は齋藤總督の篆額で全州吉野山の碑及び大谷句佛上人の『よき人の足の跡さよ山櫻』渡邊知事松田學鷗氏の撰文は左の通りである

全州吉野山の記念碑＝記事參照

全羅北道知事　亥角仲藏

湖南一都會山水擅勝區。天然多勝境但乏人工。粟知山本君雅趣雅愛公。卜擇頂勘山奇巖構半宇。流怒翻金明月出巘東。鋤草而築行手植櫻與楓。春雪千株白秋霜萬樹紅。翔疑吉野山移來在此中。非是謀獨樂四時與人同。假遊遊與代歌詠頌光寵。大正壬戌之秋七月。

朝鮮總督男爵齋藤實閣下篆

全州湖南之要福也氣候溫和人頗淑尙自成一都邑而群嶺列屏清流迴帶洵爲天惠之勝境但憾無衆人作樂之地矣山本君悅藏儁卓之人也丕鋤荒萊移植櫻數千株間排楓槭以擬大和吉野山改名曰全州吉野山爾來幹根蔭固枝條益繁宜乎夏蔭宜乎秋葉而春花爲最宜若夫惠風和暢之日瑞之則如彩雲漫天近接之則奇芳異香撲鼻褫衣士女徜徉老幼嬉游籍草而觴倚樹而歌以賞芳春之樂者果誰之賜也孟子曰獨樂樂不如與人樂樂與少樂樂不如與衆樂樂夫吉野以櫻著櫻之邦訓通作樂今君植櫻樹而爲衆人作樂之地以擬吉野者不當得稱賢之意亦足以謳歌聖代矣是爲記

大正十一年五月

學鷗　松田甲撰并書

平壤市民館建設

【平壤】平壤府當局は公會堂をも兼ねた小會合に適する市民館を建設すべく目下研究されつゝある模樣なるが聞く所に依ると場所は瑞氣山麓公會堂下で總經費二萬圓を要するであらうと

大田川橋架替

【大田】大田驛前に架設ある大田橋は腐朽甚だしく車馬の通行を禁止せられ不便少からざりしが今回緊急修理を施し漸く其禁止を解除するに至りたるがこは一時的の彌縫策に過ぎぬのである、該橋梁架け替へは當局に於ても其必要に迫り居る事を認め永久的耐久力ある鐵筋コンクリートにて架け替へをなすべく既に設計は出來て入札に附する迄の運びになつて居るが該工事着手以前に先づ松島町通りより木尺に通ずる完全なる假橋を架設すべく此工費中には松島町に於ける松島會の私立に係る費一千圓を寄附して將來通行し得る橋梁を架設する事に決定し是又既に設計も出來たれば近く入札を施したる上直に工事に著手するとの事である

チブス依然猖獗

【平壤】一時下火と傳へられし平壤府のチブスは今尙新患者續出し六日の發生者は十名以上に上り現患者五百名を下らざる模樣なれば府民は決して安堵すべきに非ず各自の注意を望むと某消息通は語れり

有賀殖銀頭取

殖産銀行頭取有賀光豐氏は八日午後一時二十四分大田發特急列車にて來田し小憩の上同一時五十分湖南列車にて木浦に赴き九日より開催の穀物大會に臨み十二日榮山浦を經て光州に赴き十四日松汀里を經て全州に十七日裡里を經て群山に赴き十九日江景を經て午後三時五十分著列車にて來田二十日公州に二十一日清州に赴き二十二日歸店の豫定である（大田）

滿洲管見（六）

鄭家屯にて　靜山生

鄭家屯の經濟的價値としては鄭洮鐵路公所にても未だ充分の調査が行き屆いて居らず、且具體的に記述した印刷物もないが第一の穀物は矢張り農産物で大豆、高粱、粟、大麻子、小麻子、瓜子、胡麻等で年々鄭家屯驛より四平街方面に輸送せらるゝものは約八萬噸に過ぎない相である、最もこの時産物は少し餘計にある見込みであるが、何分遼河の水運があるので全産額の三分の一は遼河の水運によりて下流の各商埠地に輸送せらるゝらしい

地元の出入も甚だ少くないが其の第一位を占むるものは牛で、馬、羊、豕、山羊等の如きもあるが其の數量は餘り多くない、次は獸皮、羊毛、獸骨等であつて獸毛は其の儲商品として扱はるゝものは至つて少く支那人の手によりて毛物用の帽子又は毯子に製造せられて土地及び各地に輸送せらるゝ、其の他産物は蒙古より來る甘草土城（天然曹達）等である、鄭家屯の氣候は甚だ不順である相な、本年も既に去る九月二十日には初霜が降り、同二十七日には初雪が降つて非常に寒冷を覺えしめたが昨今（十月二十日前後）の如きは非常に溫暖である、鄭家屯の市場の一般繁昌する時は毎年支那正月以前と遼河の解氷前後である相な、是は正月に要する物資の需用關係にもよるであらう

蒙古人の出入する事もこの頃であるが牛馬の貿易は解氷前後蒙古人が多く入して來るのである、牛馬の尻を追つて鄭家屯に送つて來るのであるが此の時分になると、天然の飼料によつて牛馬を移動せしむる事が出來るために、牛馬の經費を遞減する事が出來る等の理由が主なる原因であると言はれて居る、蒙古の甘草は鄭家屯の西北約三百支里日本の四十四五里程にある嚴懸嶺及び西の方約四百二十支里附近に産するもので此の地に集まり藥材又は日本人の手にエキスとなされ日本滿洲方面へ輸出せらるれども近來砂糖の價格が騰高時代に比し約三分の一に暴落した爲めに其需用は非常に減退したとの事である。

甘草は蒙古人又は支那人の副業として採集せらるゝものである相であるが、其の年の農作物の豐凶によりて出廻りに大なる相違がある即ち農作物の豐作である年は甚だ少く凶作である年は極めて多い、之れは蒙古人が生活に窮すると甘草を採集して生活の安定を計るに比し一度農産物が豐作であれば他に何等かの收穫によつて其の生活を安定せしむる事が出來るので自然甘草の採取に力を入れぬから左樣の結果を見る譯である相な、甘草は蒙古の沙原に生育するが其の地上に現るゝ處の莖は二三尺に過ぎないけれども、其の根幹は深く砂中にあつて直徑一二寸の甘草は數十年の星霜を閱したものであるとの事である

次は土城である土城とは天然曹達で饅頭等のフクレ粉として使用せられたものは蒙古一帶には地中より自然に吹き出す處の土城があつて其の天然曹達の使途は極めて廣いもので支那人の洗濯用となり……

世間には蒙古人又は支那人の……其の土壤を淳する地方には農作物は其の土壤が不良であると云ふことである

鎭南浦より

◇向學心勃興の折柄、教育機關の增設は固より結構な事だ、併し、地方的感情や利害の爲めに、向ふ見ずの增設と來ては鳥渡……イヤ、鳥渡くらゐではない、此際大に考慮する必要がある。

◇教育は畢竟健全なる國民を造るに在る、然も、其の美名の下に濫費されては困る、今でさへ卒業生の處置に行き悩んで、全鮮の各學校は稍尨きに任である、況教育家の意味だとは言ひ過ぎたるは及ばざるが如し。

◇夫れはそうと、鎭南浦の商工學校は何うなるものか、平壤に十の商業學校が出來ても、我鎭南浦は固より讓せず篤だ、併し、高所や大所から觀れば一時も早く、新教育令に基き完全から漸次完全の域に進みたいものだ、夫れには矢張り鎭南浦民の努力に俟たねば駄目である、牡丹臺の落ちるのを待つのは心細い話だ。

◇お隣の騷動に、慌て、飛び出す必要もあるまいが、油斷は禁物、對岸の火事として居ては、ひ身に卸るや逃られぬ。

全篇涙に滿てる大悲劇

夕刊賣

全五卷

松竹キネマ新撮影　天草騷動

ウアールド大映畫　眞紅の鳩

クリスチー喜劇　凱旋將軍

大正館

當る九日より大公開

料金値上せず

小學生並に其父兄諸君に是非見て戴きたい此映畫

松竹キネマ大特作

五味國太郎一派と天才子役久保田久雄磯野秋雄○○

鼻の病　蓄膿症　鼻たけ

如何程困難の方も効能ある良藥有之御入用の方は直に京都市出之町丸太町南　富頒藥部

米が高くも心配いらぬ　道具不用　輕便食パン　和洋菓子製造新法

七十種パン　原料見本無代進呈　東京小石川戶崎町十三　錦文堂　振替東京三五一八〇番

一手販賣元　官製食卓鹽　京城　富田商會

醫療化學諸器械一式　藥種賣藥卸商　仁川本町　北島藥店　京城本町永樂町角　北島藥店支店

▲マント定價▼

男子用黑紺メルトン製衿絹天付　丈二尺　十一圓五十錢　二尺二寸　十三圓　二尺四寸　十三圓八十錢　二尺六寸　十四圓八十錢　二尺八寸　十九圓　三尺　二十圓

女子用縞メルトン　二尺　十三圓五十錢　二尺二寸　十五圓　二尺四寸　十六圓五十錢　二尺六寸　十八圓　二尺八寸　二十圓　三尺　二十二圓

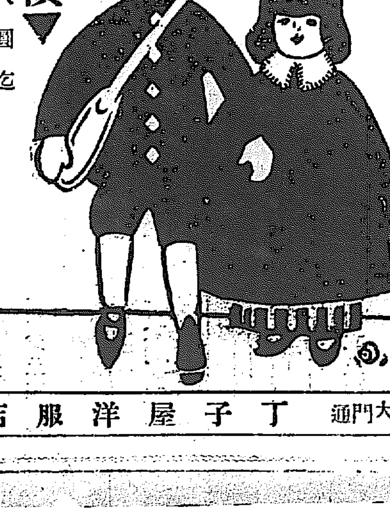
其他四五歲用愛ラシキ品各種

▲通學服定價▼

男子用　黑小倉製六圓より八圓迄　黑ヘル製九圓より十二圓迄

女子用　紺サージ製十圓より十三圓迄

（地方は御寸法御知らせ被下候はゞ引換小包にて送附可申候）



京城南大門通　丁子屋洋服店

我等は第二の國民よ

我等は第二の國民よ　我等はニコニコ　我等は活潑　我等の友よ　遊べ學べ　病むなかれ　病めば服む可し　クスリはホシ

お子供さんが病氣でしたら子供の服む樣に配合してあるホシ小兒專門藥をお薦めなさい

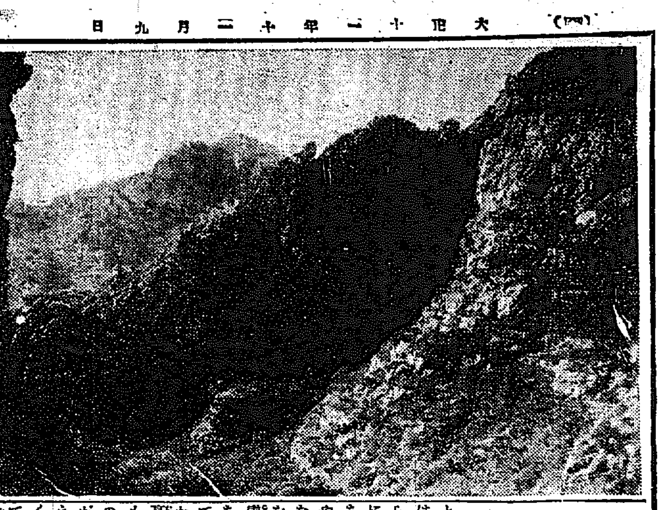
ホシ小兒風藥　ホシ小兒祛痰藥　ホシ小兒胃腸藥　ホシ小兒下痢止　ホシ小兒下劑　ホシ小兒疳の藥　ホシ小兒虫下し

ホシ小兒專門藥

定價　小廿錢　大五拾錢　小組箱入一圓四十錢

星製藥朝鮮總元賣捌所　京城黃金町二丁目

東京　星製藥株式會社



黄海金剛の名にし負ふ 長壽山の秋は今正に酣

探勝の二日を塵外に逍遥す

(九) 燧月生

隧道から下つて一町ほど後に戻ると石洞十二曲の入り口である。石洞は鰐綜から北に出た一脈と鶏籠峯から一脈西に向つて出て更に轉じて北に走つてゐる一脈とで挾んだ溪谷である。其溪谷が丁度屏風の屈折したやうに右に曲り左に折れて十餘曲をなしてゐる。之を十二と數へて此名を附したものである。谷の幅は狹い處は七八間位で廣い所で四五十間である。兩方の山が孰れも絶壁をなしてゐて其斷面には例の長壽山の特色たる綴れの錦を掛けてゐる。兩岸の高さは所によつて高低があるけれども、先づ七八十尺から二三百尺までの間を出入してゐるやうである。山が兩方から迫つて來て隘々として狹くなつてゐる所では空は綿のやうに細長くなつて見える。兩岸の間が開いてゐる所では天は廣く方形になつて見える。

一曲を過ぎて次の一曲に這入ると前後の入隘は閉えても其姿は見えぬ自身の居る所の一曲が即ち自身の天地である。此溪間に滑らかな水が小流となつて流れてゐる。谷の幅の五分の一にも足らぬ小流であるが、或時は右岸の岩下を洗ひ或時は左岸の麓に添へてゐる。十二曲を行き盡すまでには幾回此流を渡つたか今は覺えてゐないが固より五度や六度のことではなかつた。可愛い川である。或所ではサラ〳〵と漣波を立て、流れてゐる。或所では澱らば澱にも及ぶべき淵となつて淀んでゐる。

少年の頃ナショナル、リーダーでコロラド河のカニョンの事を讀んだことがある。數百哩の間、高い〳〵兩岸の間を滔々たる大河が奔流してゐて、兩岸の高さは一哩にも達するといふ記事があつた。挿繪で見ると茲所が多いとあつた。茲の石洞のやうに屈曲はしてゐないが先づ大體の感じは此十二曲のやうなものではあるまいかと今に茲に來て少年時代の記憶を呼び起した。カニヨンの記事は精しくは覺えてゐないが、十二曲に較ぶれば其雄大なことは固より同日の談ではなかつたやうに思ふ。茲の十二曲はコロラド河の溪谷に比すれば遙かに小さいには相違なけれども、一曲は一曲毎に變つた風情があつて、變化と趣致とは或は勝つてゐるのではあるまいかと考へた。

十二曲と許つても景色の佳いのは十曲以前である。一曲二曲の邊から六七曲までの處が幽邃の頂上である。殊に四曲目の邊から前方の五六曲目を望んだ處である。十曲から先になると谷も廣く開いて騒趣が少くなり、一躍に穩かな野山の形になる。此の附近からアチコチに農家が見える。斯ういふ所に住んでゐたら好しんば世界に何事が起らうとも、其波動は百年たつても此邊には及ぶまいと思つた。

段々進んで行くと聊かながら水田もある。兩方の山の斜面には畑も開けてゐる。兩方の山が次第に遠のいて谷の幅が三町もあらうかと思ふ所に來た。洋服姿の若い農夫が擔架を背負つたまゝ立ち留つて不思議さうに眺めてゐる。金君が試みに言葉を交はして聞いて見ると、十六歳で結婚して一ツ歳上の妻があるといふことであつた(寫眞は十二曲の内四曲目より五曲目を望む)

接客者に豫防注射

平壤のチブスに鑑みて

平壤警察部衛生課では平壤のチブス猖獗に鑑みて消毒とか隔離とか云ふ消極的手段ではいかぬとの事で積極的方法たる豫防注射を料理屋のやうな客に接する人に對して行ふことに決定した

土方の大喧嘩

重輕傷六名

大阪府下三島郡千里村鮮人金德三(三〇)は七日午前十時三十分二十五名の部下を引きつれ豫ねて土木工事のことより反目して居る鮮人金庚鄕方に押掛け金外六名に重輕傷を負はせた吹田署では金德三外二十五名を逮捕した(大阪電報)

婦人客で大賑

三越のマーケット

本町三越呉服店では五日から向ふ十日間十五日まで第二回日用品販賣三越マーケットを開催してゐる、前回よりも食料品に新しく數種を增加してゐる、鐵瓶の釜の如きは市價一個十錢位のものが六七錢位で、仁川瀬戸、樓籠などもある、皆市價より廉價である、婦人客が絶えず、忙しく品を漁つてゐる、上野マーケット部の主任は語る『販賣と申しましても無暗に安價な丈けで品質を吟味しなければそれは結局高くなります、高いものを買ふことになります、質と價格とを比較して價賃安く强いものがお客の求めてゐる所のものです、今回は前回の經驗から食料品を多くしました、御覽の通り一杯のお客様です、一般物價も多少下向いて來た樣ですが未だ値下には低いない樣です、之れは一つには御婦人方が盛んに自身で市場にお出かけにならない爲めに、お求めになる品に嫌なく價格もお給まで加算しますから結局高いものをお求めになることになります、マーケットは一般標準の御注文はお斷り申してゐます』

主義者の運動

紅葉狩に事寄せ

七日は露國革命五週年記念を機として都下社會主義者は紅葉狩に事寄せ飛鳥山にて示威運動を企て二十餘名檢束された(東京電報)

血清商標侵害

佐多博士不起訴となる

大阪細菌研究所吉津正氏から大阪醫科大學長佐多愛彦博士同夫人外数名を相手取つた血清藥の商標侵害訴訟事件は七日不起訴となつた(大阪電報)

第二十師團秋季大演習從軍記

秋山特派員

鐵道踏切下に露營して

師團長以下の幕僚が終夜軍議を凝らす

師團假設敵演習詳報

機動演習第五日師團假設敵演習南軍想定は左の通り

南軍想定(皆自軍) 一、京から占領の目的を有し公州平澤道を北進せる第二十師團は途中微弱なる敵の歩騎兵を驅逐しつゝ前進を繼續し十一月四日夕其先頭部隊を以て成歡平澤客舍里間に宿營す

北軍想定(假設敵軍) 一、論山方面より北進中の敵(第二十師團)に對し水原附近を占領して後續兵團の來着を待つ可き任務を有し京城方面より南下せる混成第百旅團は十一月四日夜左の情況にあり

先遣支隊は烏山附近に防禦陣地を占領し又其騎兵部隊は優勢なる南軍の騎兵に驅迫せられつゝ退却し目下振威川附近の線に敵騎兵と對峙中なり

旅團の主力は三日水原に到着五日來水原南側の地區に堅固なる防禦陣地を構成中なり

我後續第五十師團は明六日中に水原に到着する見込なり

▲混成第百旅團の編組(北軍)旅團長 歩兵大佐 志賀剛二 歩兵第百旅團 騎兵第百聯隊第一中隊 野砲兵第百聯隊第一大隊、同聯隊段列二小隊 工兵第百大隊一中隊 其他衛生隊、野戰病院二、歩兵彈藥、歩兵彈藥各一中隊、

四日午後八時岩野第二十師團長は左の如き要領の命令を出した

▲師團は明五日敵を攻擊する目的を以て水原に向け前進せん

▲飛行隊は早朝より飛行開始し前面の敵情偵察に努むべし

▲右縱隊は(歩兵第七七聯隊の第一大隊及騎兵一分隊)として午前八時平澤北方茅谷里を出發敵の左側を與撃する目的で水原東南一里半の綱浦里に向ふべし

▲渡邊少將の率ゆる歩兵第四十旅團司令部及歩八十聯隊歩兵一ケ大隊騎兵工兵若干は前衛として本道を北進し

▲管野師團長は本隊を率いて前衛の後尾より千五百米に在りて前進す(重砲兵一ケ中隊あり)

敵軍攻擊の準備全くなれる二十師團は五日午前八時行動を開始し前進し西井里南方約一里附近に進出したる際友軍飛行機よりは次の様な報告を投下した

『敵の一部隊は烏山北方高地を占領し敵の主力(混成一ケ旅團)は水原南方一帶に陣地占領中なり』

次いで騎兵隊よりは略同様の報告を受け前衛は前進中午前十時三十分西井里北方一里の地點に達した時前衛司令官は烏山方面に歩兵約六百名及砲六門を發見せるを以て前面の敵を攻擊する事とし歩兵二ケ中隊を本道に歩兵一ケ大隊を鐵道左方の地區より更に豫備隊を以て本道に沿ふ地區より攻擊せしめ砲兵は後北里高地に陣地を布き攻擊に移らんとする時本隊にある管野師團長は前衛に急進し渡邊司令官の決心を聽取し其の措置を是認し更に野砲兵の主力を前衛司令官の指揮下に屬せしめ交戰一時間にして遂に敵を驅退せしめた北軍は此の戰鬪に於て若干の損害を受けたるも直に本道を北に退却し敵

北軍部隊

水原以南一里の高地に停止

前衛は再び行軍縱隊に復し前進を續けた、此間我騎兵並に飛行機上よりは種々有利なる報告に接しつゝ午後二時三十分其の先頭は餅店里に達した

然るに敵の警戒部隊は依然として水原南方一里の高地に停止し敵軍の行動を偵察に努めつゝあり敵の飛行機は屢々敵軍の上空に飛來しつゝあるので午後五時までの間は敵軍の主力は餅店南方山林中に停止し前衛は前進して主力を本道大皐橋里を中心に東西に亘り機山里北端に一時停止し右側衛は遠く東の綱浦里に達した時師團司令官に對して飛行機より、『敵の主力混成百旅團は水原南方高地に達し防禦陣地を完成せり』との報告を受けたるを以て全軍の前進を一時停止せしめ餅店北端の司令部に武川參謀長以下の幕僚を集め軍議の結果午後五時次の如き師團命令を發した、

一、敵は山南里より勸善里、北側高地舊川里南側高知を經て細里東北側高地に亘る間に防禦陣地を占領しつゝあるもの、如し又其一部は伴亭里及其西側高地附近を占領しあるもの、如し

二、師團は現在の姿勢を以て夜を徹せんとす

三、右縱隊は歩兵第七十七聯隊長之れを指揮し綱浦里より伴亭里附近に亘る間を堅固に占領し當面の敵情地形を偵察すべし、特に一部を以て羅村南側高地を占領すべし其聯隊の一大隊及歩兵砲隊を增加す

四、前衛は今より前面高地の敵の一部隊を驅逐し右は右縱隊の左翼に連絡し谷伴亭里間村を經て長笠里附近に亘る間で堅固に占領し當面の敵情地形を偵察し、特に一部を以て下柳川里東方獨立標高四十米及下柳川里附近を占領すべし

五、警戒及搜索の地境は左の如く定む(略す)

六、騎兵は日没後に到り直接敵情偵察に努むべし

七、其他の戰鬪部隊は餅店里附近に露營すべし(八九十略)

十一、師團長は餅店里停車場北側鐵道踏切附近に在り

右の命令に接した各部隊は現狀の儘警戒と決し極力前面の敵情偵察に努め續いて下る師團長の攻擊命令を待つた、

師團長以下幕僚は餅店北端鐵道踏切下に露營して終夜軍議を凝らしつゝあり(五日午後九時記)

航空隊歸還飛行

五機雁行して

今回の第二十師團秋季演習に參加した平壤飛行第六大隊の乙式一型飛行機五臺は七日午前八時根據地平澤北方茅谷里を出發し平澤上空で數回旋回し市民に訣別の挨拶をなし五機雁行して平壤本隊へ途中無事を以て歸還した

皇后宮

京都へ向はせらる

山田に三夜の夢を結ばせられた皇后陛下には七日午前九時卅分オリーブ色の御洋裝にボンネットを戴かれ正親町典侍大森大夫等を隨へさせられ神宮司廳御出門遊ばされ九時五十分山田驛御發京都に向はせられた(山田電報)

御生母と御對面

久方振りに

皇后陛下には七日午後二時三十五分伊勢より京都驛に御着、驛頭から宮內省差遣しの自動車にて京都御所に入らせられた御所內で御生母九條幾子刀自に久方振に御對面打とけさせられ種々の御物語りがあつた(東京電報)

平澤署に蟠る怪聞 [上]

同地の有志數名本社に來訪し住民と警察との疎隔を陳情す

本社通信員三苫儀介氏の紹介で平澤から阪本順隨、大橋嘉藏、由良由太郎、目良房の四氏は七日本社を來訪して次のやうな物語をせられた、四氏の態度は頗る眞面目で穩健であつて話を聞いてゐる間に其話は多分眞實であらうといふ直覺を生じた、勿論一方の話だけを聞いて直に全部を信ずるのは輕卒でもあるが萬一之に似寄つた位の事實でもあるものとすれば是れは實に由々しき大事と謂ふべきである。當局は必ず愼重に公平に事件の眞相を調査して適當な方法を講ぜらるゝものと信じてゐる

疎隔の原因

本問題の眞相を明かにする爲には先づ民間に於ける紛擾を略述する必要がある、大正九年頃平澤の阪井武平氏は京畿道廳に出願し平澤米豆檢査所を中傷し、西村折太郎氏を中傷し商各種の新聞を利用して西村檢査員は其職務を濫用して自己の經營せる精白所を賄賂せぬ者に對して檢査上に惡意を加へつゝあるかの如き記事を掲載せしめた、當時穀物貿易組合の理事たりし三笘氏は其任務上の關係から此の事實の有無を當業者に聞き合せて見たのに全然斯る事實はないとのことであつたので之れを京城日報に通信すると共に京畿道知事にも陳情したことがある斯く西村氏を中傷した者は阪井武平氏であらうと平澤の人々は推察してゐたのであつた、然らば何故に阪井氏が斯く迄西村檢査員に惡意を加へつゝあるかを調査すると西村氏は平澤米穀商組合檢査員當時より自宅に於て改良農具の販賣をやつて居つた、然るに阪井氏も亦大正七年頃より平澤農具商會を經營し改良農具の製造販賣をやるとになつて所謂商賣敵としての西村氏の信用を傷けつゝあるものと解釋せられてゐた。之が爲め一般住民は西村氏に同情を寄せると同時に阪井氏に對する嫌惡が次第に増加した、斯して阪井氏は平澤に於て殆ど孤立の狀態に陷つた折柄平澤警察署部補岡崎松藏氏が偶然阪井氏の宅に下宿をする事になつた、是が即ち今日平澤住民と警察署とが疎隔を來す發端となつたのである。

消防組長選擧から

間もなく大正十年一月頃平澤消防組長の阪本順隨氏が組長辭任を申出たので其後任の物色に就ては之を民意に聞はれるやうにと平澤署長に要談して、愈消防組長並に副組長選擧をすることゝ運びになつた、然るに偶々岡崎部補は當時の部長たる元の副組長阪井氏を組長として推薦せんとの意あるものゝやうに吹聴され同氏の部下も暗に之をホノメかしてゐた、然るに總會での選擧の結果は全く之と反對で阪井氏は一票の投票をも得なかつた、新に組長に當選したのは石見勇藏氏で副組長は西來路勇吉氏であつた此事件以降岡崎部補の態度がガラリと變化した嫌は住民の眼に歴然と映じたのである次で岡崎部補は平澤內に警察官駐在所を建設すべく設計し數千圓を現金の寄附より募集せんと欲し之を市民に計る處があつたが、然るに平澤に於ては多年の懸案たる神社及神祠を建設すべく平澤住民會に於て建設費を醵出せんとしつゝある所であつた爲め岡崎部補の要求を滿足に容れる餘地がなく遂に駐在所問題は立消の姿になつた、是れ以來岡崎部補の新消防組長西來路氏に對する態度が頗る冷酷になつた事は西來路氏の常に訴ふる所である、然るに西來路氏

惰眠の京城婦人團體に異彩を放つ苦學相助會

朝鮮婦人の向上啓發に力を致す鄭鍾鳴女史

京城の婦人會は何をしてゐるか?と云ふ批難をよく耳にする。又この批難を裏書きする樣に府內三十餘の婦人團體はその多くが宗教を基礎としてゐるか然らざれば社交に根據を置いてゐるものが多い、夏季のころ著名な思想家、學者、教育家達が朝鮮を訪れたとき宗教團體が多少婦人思想を啓發すべき講演會を開いた以外にこのことあるを聞かぬ、京城婦人會は確に惰眠を貪つてゐる、最近京城府廳で調査した處に依ると府內に十八の婦人團體がある、宗教を基礎としたものが九つ、學校を根據としてゐるものが四つ、主義若くは思想の結合に依るものが五つでその九分通りまでは殆ど男性の指導を受けた被動的團體で婦人自らの自覺から止み難い要求から出發してゐるものは寥々として曉に星を求むるが如くである、婦人自らの婦人會と稱し得るものに貫鐵町三丁目光化門通りに鄭鍾鳴女史の經營する女子苦學生相助會がある

女子苦學生相助會は本年四月鄭鍾鳴女史の發議に依つて、近來朝鮮婦人の向學心の向上に連れて、地方から上京し苦學せんとする女學生の爲めに設立された團體で思想堅實なる女子を扶助し就學に便せんため、女子苦學生の艱難相扶け、適切なる勞働機關の設置、其他必要なる諸般の事業の實行研究を目的としてゐるが、現在では設立以來日が淺いので苦學生の上京は夥多であるのに財政上その一部を收容してゐるに過ぎぬ、現在では光化門通り十八番地の洋室二間及び板間二間を事務所に充て會員が三十餘名毎日孜々として修養に勵し傍ら學資に充つるため勞働に從事してゐる、當初は有志婦人等の寄附に依つて、ミシン二臺を購入し一方には學資生活費を得る爲に使用してゐる、そして普通學校などへ通ふ女兒用帽子、運動服、運動服、靴下、天幕などを拵へてゐるが機械不足の爲め一ケ月の收益は一百圓を出でず、特別會員等の賛助の意味で補助と相俟つて、生計を立てゝゐる

會は主旨として會員の多くを實に完全なる修養並に學業に勉強せしめんがために奮鬪すべく、基金を造る爲めに音樂會などを催すべき計畫がある

現在會長鄭鍾鳴女史は家事の傍ら多數の未來ある若き朝鮮婦人のため力してゐる奇篤な婦人である

小學生の奇禍

仁川坪小學校六年生関口平太(一三)は六日午後四時頃同器と共に同校々庭に設けある相撲場で手鉄を以て土を掘り返へし居る際鉄が土中深く打つたので之を引き拔かんとする刹那鉄の柄先にて左眼を强く打撲し爲めに眼球破裂し虹彩突出水晶體流出する重傷を負つた、折柄居合せた敎師や同器に救けられて直に仁川病院に入院手當を受けたが失明は免かれまいと因に同人は関口仁川府財務課長の長男で七日總督府病院に入院したと(仁川)

九十餘名の鮮人逃走

(前略)く鮮人李□□外九十一名到着、檢擧から横濱埠頭に赴く途中船渠の附近に……農民であると(横濱電報)

前借を拒絶され

……警察署に所在搜査方依賴して居た所同夜十二時頃漢江人道橋上を徘徊す……る二名の鮮人あるを通行中の警察官……自殺をせんとしたものだと

潮流に禍さる

金剛山丸遭難詳報

既報の如くであるが當時の模樣を聞くに同船は元來鐵南浦には初めての潮流の關係上船首が岸壁に打ち當つ……入港の事とて水先案內者中村文太郎に……操縱して岸壁に横付せんとしたる際……たのであるが其損傷は比較的輕微で……動車に衝突を受け……其の長女金信得(二)は當時……の打撲傷を受け……

は八島劇場民作歌劇部軍國哀話『小さき誠心』三幕を上演の由尚ほ餘興として若山耕雲の精神統一心理研究……事局に於いて取調べ中である(仁川)

青島陷落記念日 七日は青島陷落記念日なので當時の……

『夕刊賣り』全五卷、ウオールド映……『貞紅の焰』全五卷、……『天童區動』全六卷、タリスチー映……『黄金の絆』……供『エデーポロー大會』全八卷

日用品標準相場 八日
品名 單位 價格

當九日封切 超特別大興行

△松竹キネマ本年度大作品 △菊地幽芳氏原作 △大阪毎日新聞連載大小說

公開果然大入滿員

帝都百萬のキネマファンに白熱的激賞を受けたる……松竹代表的大映畫

井上正夫主演 月魄

諸口十九、川田芳子、五月信子、武田春郎、鈴木歌子、共演 天才小役……高尾光子從演

開幕獨唱……南 敏夫 音樂指導……高田耕造 石田旭花 解說

特別入場料 一等一圓 二等八十錢 三等六十錢

本興行中從來發行の特種入場券招待券は御斷り申上候

黃金館

十一月九日より 特別大興行

愛活家御待ち兼ねのユニヴアーサル映畫 御馴染み深い

エデーポロー大會 全八卷

今週より當館專屬 帝國キネマ 特作映畫

生駒 天雷

菜文誌連載 新派悲哀劇 命 全六卷

淚の泉とは此の劇 見よ血あり淚ある 男も女も

連續大活劇 不思儀の犯人 最終篇

舊劇 秀若丸 全四卷

今回は特に普通料金

帝國館

◉意外に儲かる 男女高級 新職業

何れの市町村をとわず最高尚にして金儲の業に出來る從來有望なる新職業を相當人員に限り無料で報導す永久に生活の安定を得度き男女は今スグハガキで申込れたし 東京市牛込區通寺町廿二 東京電氣探法研究所

釜山商店案內

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町(電話二三三番 振替京城一三九番)

月刊 洋酒・罐詰 釜山 東 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番 發行 糖粉・官煙

釜山 朝鮮船渠工業株式會社製品 亞鉛引平浪板特約販賣 釜山十四 大池輸入部 多少に不拘御用命願上候

廣告

仁川鹿兒島間定期航海 寄航地 長崎、三角

毎月貳回初航 十一月廿三日仁川發

使用船(荷客搭載)山陽丸 重量一三五〇頓

右ノ通リ航海ニ從事シ誠實ヲ旨トシ精々御便利ニ取計可申候ニ付キ多少ニ不拘御出荷被下度御願申上候

島谷汽船株式會社 仁川代理店 浦崎商店

昨年一月弊店ニ於テ仁川鹿兒島間定期航路開始以來御同情ニ預リ難有奉謝候今回前記ノ通リ島谷汽船株式會社ニテ引續キ經營相成候ニ付テハ一層御引立ニ預リ度奉懇願候

仁川 浦崎商店

婦人子供洋服專門 HY婦人子供洋服部 京城府旭町二丁目七五

專賣特許 事務能率增進法 勞力と時間の節約 消耗費の半減

ローヤル輪轉自働謄寫機

印刷面の種類、美濃全判以下各種あり、鐵筆用、毛筆用一般本機の備付は恰も自家專用印刷所の設置に等し

本機は和洋紙質厚薄を問はず自在に紙を吸引挿入し自給紙輪轉謄寫機なり使用極て簡單僅に把手を迴轉するのみ何人と雖も一分間五六十枚の速度を以て鮮明迅速に謄寫し得るが故に諸官衙銀行商社は機密文書報告相場表廣告宣傳書の作成に學校は試驗問題の如き絕對に洩漏を防ぐ

邦文タイプライタ 歐文タイプライタ 用ローヤル輪轉自働謄寫機 美濃判 半紙判 レターペーパ判

本機とタイプライタを併用すれば恰も活石版印刷に附したると異らず從來至難とせるタイプライター謄寫は完全に達成せらる

發賣元 ローヤル輪轉自働謄寫機商會 東京市神田區淡路町二丁目四番地 電話神田一六〇二

詳細型錄贈呈

來十一月十一日開業

資本金貳千萬圓(拂込濟)

株式會社 山口銀行京城支店

京城府黃金町二丁目

本店 大阪市唐物町 社長 山口吉郎兵衛

11.11.11

[illegible]北海道に賣られ行く途中に[illegible]
七日神戸から釜山に入港した[illegible]丸で北海道炭坑汽船會社に雇はれてゆる彼等は釜山、大邱、新義州附近の[illegible]を揃めて一齊に逃走を企てたが内卅九名は取押へた、他は行方不明であ[illegible]技大和町中村テル（二一）同一[illegible]島田行したが兩名は同樓で客に入れ掛けセイ（二二）の兩名は七日夜共に逃走した結果同日樓主に金百圓の前借を申て行方不明となつたので樓主より告し込んだのを拒絕せられたので猶[illegible]去る六日上海より入港せる[illegible]丸五千百七十七噸（大連汽船株式會社所屬船）が鎭南浦船渠へ入渠し同十時頃[illegible]口は非常なる急流なりしも巧に船を[illegible]の際岸壁に船首を打ち附けたる事は[illegible]央に向つて前進し折柄の[illegible]
[illegible]なかつた（鎭南浦）

被害者遂に死亡

去月二二日仁川花町二丁目に於て河野自[illegible]へを受け目下仁川分監に拘束され[illegible]と當時の運轉手は直に[illegible]で診察中遂に七日午前[illegible]町佐藤病院に入院[illegible]

京電に對する訴狀

不勞所得二萬八千圓
停電によつて得る會社の利益
今頃配電所とは遲いく

京城の電燈が暗いと云ふことは昨號記載の通りであるがその上停電が頻々——と云ふよりは寧ろ爲へ切れぬ停電があるのだから堪つたものではない、之れ藤原の某課長さんをして『不安で堪らぬ』と言はしめた論據であり、同時に藤原をして不從業を提出せしめた所以である、全市を暗黑にすること敢て珍らしくないけれど府民は今では全く慣れて了い停電があつても『又か』と云ふもの丈らないが然し是が爲めには絕えず尠からぬ脅威を感じその度毎に夥しい迷惑と損害を蒙らねばならぬので京電經營の際は常に戰々として渦を卷いて居る、現にこの五日と六日に引續いて停電があり殊に六日はその影響するところ動力にまで及び批難の聲が一層甚まつて來たことは昨報の通りである、しかも總督に對する京電當局の態度は頗る冷淡であり險惡であつて個々その原因を了ふと云ふ有樣で停電を目論らんや京電たやうに「不可抗力」の一語で片附けて了ふ、京電が不可抗力と稱する場合はその設備の不完全に基く故障が多いのである、健忘ならざる讀者は記憶して居るであらうこの晩午後十一時頃から終夜消燈したことがある、當時京電では機械に故障を生じた爲めで即ち不可抗力など〻辯解して居たが實際は岡崎町附近で電柱が二本ばかり倒れその電線が電車線に觸れた爲め電線が逆行して發電所の安全器を破壞したのに因るものであつた、少しばかり風が吹いたからと云つて電柱が倒れるなどは京電の不注意不行屆きとして十二分に責むべき價値があるではないか、停電によつて府民の蒙る損害が如何に大きいかは何れ後段に於て紹介するが一方京電は府民の損害とは反對にその度毎に夥しい不勞所得をなしつゝあるのだ、現在京電の電燈取附數は十燭換算二十五萬二千燈であるがこの中半數が停電によつて直接物質上の損害を蒙る定額燈——從量燈はメートルの關係上損害得はない——であるから假に一時間全市に亘る停電があるとすればザッと見積して京電は二千四圓と云ふ尠からぬ金を儲けて居ることになる、然も是だけは勞せずして京電の懷に轉け込むのであるから所謂『不勞所得』である、假に月一回この種の停電があるとしても一年には二萬八千八百圓と云ふ莫大な不勞所得がある譯だが京電の停電數は平均に於て月一回どころではないから實際上の不勞所得はもつと〱巨きなものであらう、何んと儲かる上にも儲かる結構な商賣ではないか、京電は來年度に於て鍾路及び和泉町の二箇所に變電所を設置する計畫で是さへ出來上れば從來の如く全市を暗黑にする憂ひはない、假令停電があつても一小區域だけの被害に止まると言明して居るが今頃斯んな計畫を樹てるのは既に遲い、苟くも三十萬の人口を擁する京城の電燈會社としては配電所の如き重要な設備は是非ありたいと云はず當然既に施して居るべき筈のものではないか京電がその當然の事を今更らしく得々として吹聽するのは自ら己の無能を暴露するものであり同時に己の不誠意を遺憾なく發露したものと云はねばならぬ

若し故障が起つたら?

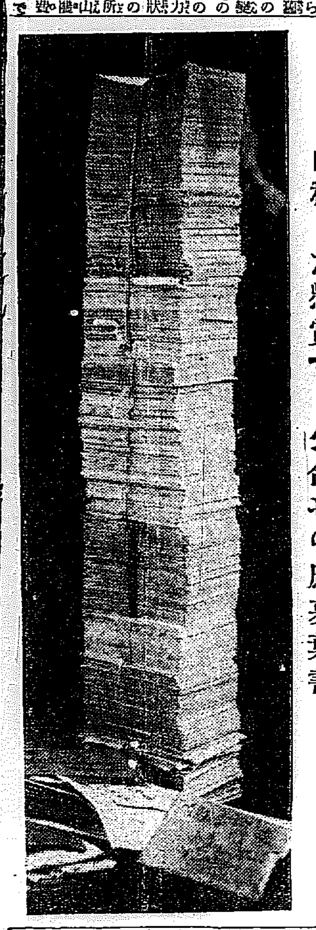
昨年下半期の調査によると京電の電力供給量は
電燈二千六百五十一キロ ▲動力一千三百三十二キロ ▲電車一千百三十六キロ ▲合計四千〇十九キロ
でこの外仁川に五百キロばかり送電して居る、その後需用は漸次增加して居るから現在では合計五千キロには達して居るであらうと云ふことである、一方京電では之れに對し三千キロ一臺、一千キロ三臺、五百キロ一臺の發電機を据ゑ付けて需用に應じて居るが右の中五百キロ一臺は全然用をなさない狀態にある、この事實は監督官廳たる遞信局でも認めて居る所で結局六千キロの能力しかないことになるが夫れにしても京電が果して現在の需用量だけ發電して居るかドウかは疑はしい、この點に關しては前號にも記載した通り總督でも疑問を挾んで居るのである、若し五千キロの需用に對し完全に五千キロ發電して居るとすれば京電は發電日誌を公開して誠意のある所を示すべきである、現在の設備では豫備機と云ふ者がないから若し三千キロの發電機に故障でも生じた場合には總ての發電量に影響しその結果は動力を停めるか電車の運轉を休止するかせねばならぬ狀態である、斯くの如き不完全で不安心な發電所は又とあるまい、發電所の充實——是け京電に取つて急務中の急務である

李堈公
十日出發の御豫定

本年四國で行はれる陸軍の大演習陪觀の爲め李堈公殿下が東上されることは既報の如くであるが、御出發の期日は未だ確定されず十日午前十時の列車で御出發の豫定にはなつて居る由であるが、御一行は末松事務官武官一人職員一人屬員ボーイ各一名と巡査一人と云ふ大人數で御旅行日數は約三週間の豫定だと云ふ

不完全な發電所
專門家は嗤つて居る

斯くの如く暗々の電燈の憂き目を見ると京電の發電所は一體ドンな設備をして居るであらうか京電がコールプランから京城に於ける電氣事業を買收してより既に十二年、その間需用の增加に伴ひ發電所の設備も亦漸次擴張し現在に於ては兎も角も六千五百キロの發電機を据付けて居る然るにその設備たるや徹頭徹尾姑息且不完全のものである、之は或專門家が京電の發電所を參觀して『アンな館壯のない不經濟極まる發電所を見た事がない』と批評したのを見てもおのづから消息が首肯されるであらう、事實に於て京電が發電所の計畫を誤つて居ることは一、二に止まらぬが茲にはその最も主なる實例を擧げて一般の參考に供しやう、京電の電氣方式は從來世界に稀なる二相式であつた其結果電動機や計量器を購入するに當つても特別の註文によらねばならず從つて價格も非常に高くついたものである、之は會社にも取つても亦需用者に取つても不利なことであるから遂に電氣方式を三相式に變更する必要があつたのであるそこでコールブランより買收後間もなく五百キロ一臺を增設した際に思ひ切つて變更して置けば比較的僅少の費用を以てその目的を達することが出來たのであるが技師長に之を變更する勇氣がなかつた爲めその儘姑息な擴張をした、之が抑も技術員の第一の失態でその後も度々擴張したのであるから根本的に變更する機會は幾らもあつたのだ技術員は依然として舊態を改めず漸く一昨年に至り斷乎の處置に餘儀なくされて始めて之を變更したと云ふ始末である、然しその變更も徹底的に實施されず電動機の需用又二相式で取殘して居ることは一、二に止まらないのでなかつた爲め到底の稱すべからざる困難に遭遇したのであつた、發電所の電用を參觀してみると小さな機械が澤山並んで居る何故にもつと大容量の機械を据付け設備を完全にして發電費の低下、故障の減少を計らないのであらう、小容量の機械の能率は大容量の機械に及ばざることは素人と雖も承知して居るのである、又キロ當りの代金も小なるものより大なるもの〻方が廉く付くのである、何を苦しんで高價の機械を据付け目發電費る、然からぬ金を儲けるのか、京電のなすことは全く不可解である京電が常に斯くの如くヘマなことばかりするのでその癖に府民の蒙る不利不便は決して尠くないのである



山積した懸賞マーク合せの應募葉書

物騷な人轢電車
京城の電車は毎日三四人轢く
被害者も不注意だが乘務員が橫着 當局も之には手古摺る

府内に於ける交通事故は自轉車自動車の衝突等絕え間なく就中電車事故の頻發には當局も手古摺つて居るが最近に至り電車事故が日に三四件も發生して居る之は被害者の不注意にも依るけれど多くは電車乘務員の橫着で通行人に遠慮もない傷を負はせて京都府廳側で治療數を能へて居るのは珍しくない、八日午前中も既に三件の事故が發生して居るが午前十時頃東大門行電車六四號が鍾路四丁目交叉點で東仁道洞英里の朴元永（二）と云ふ老人と衝突して頭部に負傷させたので所轄署では電車數を止めて實地檢證し乘務員を取調べた、又午前五時五十分黃金町三の二三九番地先で本町二の二番地茂木醫院雇人李時甫（二）が電車を避いて居るのに衝突して電車前部と衝突の大部分を破損し正午京光熙門行電車七四號が黃金町二の九四番地先に差蒐るや前方にある長沙洞二〇九番地金致漢が金性女（二）を人力車に乘せて行くのに突き當り姓女は地上に墜落して身體數個所に負傷し人事不省に陷らしめた

一部の強慾連を除いて
物價も賃銀も下る
饂飩蕎麥屋にも値下勸告

下る！下る！物價調節の輿論が全市に漲ぎつてゐる際とて各警察署の勸告が其效果を奏して高價な物價は漸く下向の傾向を辿つて來た、鍾路警察署衞生課で値下勸告を試みた牛乳代の如きも一合十四錢のものを來る十日から十二錢に値下げするやうに諒解を得たらしく、殊に鍾路署の警察署では一合九錢に値下げする旨申出た、鍾路署では各組合を招致して目下勸告中であるが多分警察署側の提出した通りの料金に若情なく引下げを行ふらしく、只本町署の理髮業は中に二三の強慾連がゐて苦惱やら邪魔やらを澁してゐるやうだが是とも問題にするに足らぬ、今野署長は八日も理髮組合の總會に臨み懇談を試みたと云ふから、別段當局の腰骨の下げが出來るものと觀測されてゐる、かく警察部の勸告した理髮値段、湯屋、牛乳は略値下げと定まつたが府廳の手によつて勸告さる〻饂飩蕎麥は怎うなつた、八日關係係員に聞へば『府尹も課長も只今留守で解りませんが近々中饂飩蕎麥營業者に對して相當の方法を講ずると云ふ話を聞いて居りますから、値下げの勸告も近い中にやるだらうと思はれます』云々

龍山側も
値下決定

京城の同業者と略合致で龍山署では管内湯屋、人力車營業者を七日午前十時より同署樓上に召集し湯錢及貸金値下げ方を懇談した所京城の同業組合と略同一貸率に引下げる事に決定した。が京城側の値下げせんとした率は湯屋六錢人力車一里六十錢の割合である

朝鮮にも
飛行學校
安昌男氏の抱負

郵便飛行に成功した安昌男氏の爲め在阪鮮人高裕鎭氏等發起の下に七日午後六時から北區天滿食堂で盛大な歡迎會を催した、席上安氏は將來朝鮮に飛行學校を開設する計畫を述べ參會者に爆笑して深更散會したが復路の際には在阪朝鮮職業婦人數十名が總出で行を壯にしたと（大阪電報）

轉轍手の奇禍

龍山驛轉轍手前田隆次（二）は七日午後五時構內で第七十五號列車の編成中同列車に右足を轢斷され直に鐵道病院に收容加療したが生命は取止むべしと

不景氣風はどこを吹く
ケロリと濟してゐる朝鮮人側
妓生も飮食店も女夫も激增した

不景氣、不景氣、不景氣の聲は高いが果して不景氣であるか、朝鮮人側では妓生など〻營業する者が續出して居ると報告されてゐるが鍾路署の調査に依つて見れば朝鮮人側には左程不景氣風は滲込んで居らぬらしい、先づ景氣のバロメーターと云はる〻妓生の數は好景氣時代の大正八年が二百九十八人、十年には二百四十六人、大正九年三百二人、十年には一百四十六人に減じて居る、本年十月末の統計に依れば三百五十五人で大正八年より五十三人增加してゐる譯である、それから飮食店の現在が五百戶であるがこれも年々殖へて來てゐる。次に人力車であるが大正七年には內地人が八十七人も居たが現在では僅に三人になつてゐる其代り鮮人車夫は大正七年四百七十九人が現在では五百三十二人となつてゐる

詐欺賭博犯人

一網打盡に檢擧さる
既報東大門署に檢擧された詐欺賭博犯通稱二犯鄭度勳（三）な鮮人賭博者と共謀の上仁川京城間を往復して多額の金錢を捲き上げ共犯者が仁川に於いて居ることを自白したので仁川署員に時の上犯人陸撲中の處賭博現行中を仁川署員に踏み込み名を逮捕し目下取調べを受けて居ると

解雇された朝鮮人が
支那人十數名と格鬪
數名に負傷させた上大擧して
支那人の住宅一棟を破壞

去る六日午後八時頃高陽郡漢芝面新堂里の水道工事に從事して居る柴田佐造配下の支那人十餘名と此頃解雇された朝鮮人數名とが相互に入亂れて爭鬪を演じ支那人二十餘名の寢起する家屋一棟を滅茶に破壞した朝鮮人十數名は取るものも取敢ず現場に出張したが此時既に双方共姿を見せず何處へか逃走した後であつたけれど翌二日午後三時頃主謀者たる高陽郡漢芝面水鐵里生れ土方稼ぎ李尙云（三）外九名を一網打盡的に逮捕し目下嚴重に取調續行中である、原因を聞くに請負人柴田は是等朝鮮人十餘名を雇入れて水道工事に從事せしめて居た所毎日の如く飮酒して酩酊し仕事もせず更に能率が上らないので柴田も業を煮して解雇し比較的給料が安い割合によく働く支那人を使用して居たが解雇された鮮人は此所で飮酒の上鍬や鶴嘴等の獲物を持つて飮酒した上鍬や棍棒等の獲物に握えて支那人の家屋を襲撃して支那人數名に負傷を負はせた上家屋を破壞し亂暴を爲して引揚げた所を與筋に逮捕されたのである

四人組の強盜

前非を悔ひて罪狀を自白
既報の如く五日漢陽安國洞附近で本町署員の手に逮捕された四人組強盜の内二名は其の後引續き嚴重なる取調べを受けて居るが前記二名は前非を悔ひ逮捕者二名の所在を遂一自白したので坂田巡査部長は鍾路仁川に赴き八日金某一名を逮捕したが殘る一名も今明日中には所在を突き止めて逮捕する意氣込である

五名退學處分

養明學校教員排斥主張者
平安南道平原郡順安中等程度の米人私立養明學校では今回在校生三年級の中乙外三名金龍乙外二名に對し退學を命じたが其理由は去る二日同校生徒一般を除き全生徒が新敎育に依る外鮮人及び米人敎師三名排斥その他二件の議題を提出し容れられずんば相當の行動を取るべく同盟休校を企てたためで。停退學者は偶職安を去らず同盟休校をなして停退學を命ぜられざりし者と往來しつ〻ある模樣である、（平壤）

京城の人口
四月より五千八人增加
家も殖えた

本年十月一日現在京城府內の戶口數は內地人戶數一萬八千七百四千九百九十三で男三萬八千三百九十四女三萬四千九百九十三計七萬三千三百八十七、朝鮮人戶數三萬九千八百四十一戶で男九萬八千六百五十三女九萬三千四百八十二合計十九萬二千百三十五人、支那人戶數六百七十八戶で男二千五百九十女三百八十八合計二千九百七十八、其の他の外國人戶數百四十四戶で男二百三十九女二百八十七計四百四十七で總計男十三萬八千七百六十六女十二萬九千七十一計二十六萬八千九百四十七人戶數五萬八千六百七十戶である今之を本年四月に比すれば戶口共に增加を示し內地人戶數六百三十一戶を人口に於て二千五百三十七人を朝鮮人戶數四百八十五戶を人口に於て二千三百六十一人を支那人は戶數二十二戶を人口百六を增して居る、其の他の外國人に於ては戶口共に減がない總數に於て戶數千百三十八を人口五千七人を增して居る而して一戶平均の人口は四、五人强である最近府內の家屋の總數を見ると三萬五千九百三十二軒あつて戶數に比し二萬二千七百三十八の不足であるが之は數字の上の不足で實際に於ては一軒の家に二戶以上同居するものが非常に多いので直に住宅の不足と云ふ譯にはいかぬ、住宅は本月二日調査の結果に依れば約三百戶位の空家や新築家屋のあることは一般の通りで家主の應じ得る所謂ではない

砲工學校の双傷

八日午前三時牛込砲工學校斷宿で陸軍一等兵新平（四十二）は些細の事より口論の上同僚の松本多吉（二十八）を出刄で殺害した（東京電報）

金海植は姙娠と診定
棄てた赤ん坊が腹の中で育つ
奇怪な事件の公判

既報十一月稀有の事件として專ら噂の種につきては釜山法院に於いても非常に問題となつた珍しい事件で洪原郡新浦面で捕はれ金海植（三）に係る死體遺棄事件は其後總督醫院に同二丁目二番地の自宅で出産した子を捨てゝ居たが七日午後三時頃（水）ころ依賴して姙娠してゐるや否やを檢診すると云ふ中であつたが結局其の出産するものと指尖の負傷より探知し逮捕した所同人は三日未明に家宅搜査の結果醫療の需要も認められたので直に門前に引き渡す一自白に至つたのでふ被告は長岡本檢事の係で八日午後一時から公判に附せられたが多分無罪となるであらうと豫測されて居る、何分子供を出産して遺棄したと云ふ女の腹に、遺棄した筈の子供が居ると云ふのだから實に珍しい事件である

劍と官帽を盗まる

京城光化門通り京畿道巡査敎習所巡査部長猪代金五郞氏は八日午前二時から五時までの間に黃金町七丁目九番地の自宅で官用帶劍と制帽を何物にか竊取せられたが犯人は判明しない

殺人強盜
逮捕さる
釜山署の手柄

去る一日午前一時頃門司市內門司舊町組合籠賃會社事務所に忍び入り就寢中の船橋捕（二）を鋭利なる刄物にて殺害しトランク一個小型一個を竊取し附近の山中にてトランク、辯護等を燒棄し一日朝の連絡船にて朝鮮へ逃走した殺人強盜犯人李詳伊の捜索中釜山署で逮捕した

朴侯爵邸の失火

大事に至らず消止む
京城仁寺洞八一番地侯爵朴泳孝邸の煖炊と仕事場とのキ間より七日午後七時二十分失火し大事に至らんとしたが警備消防隊が現場に驅付け直に消止めたが原因は煙突掃除の不完全らしい

宙に迷つて浮ばれぬ
還附不能の郵便物が
京城局に六百餘通も滯つてゐる

最近京城郵便局管內に於ける郵便物で配達も出來なければ差出人へ還附することも出來ぬといふことになるのである

れ郵便物の數を聞くに內地人の分が二百八十九通、鮮人の分が三百十八通もある、之を前月に比べると鮮人の分は五通位内地人の分は約四人へ還す事も出來ず宙に迷つて浮ばれぬ郵便物で配達も出來なければ差出人へ還附することも出來ぬ郵便物の數を減じて居る、龍月よりも減少して居ると云ふことは洵に結構な現象ではあるが此の種の事故は皆無になつて欲しいものである、中の文句は種々様々であらうし想像の限りでもないが更に宛名ぶらりんになつて仕舞つては定めし文句を調べて宛名や氏名を確かめることは勿論大切なことではあるが差出人の方も正しく書いて置かねば受信人が轉居などして宛所を探し得ない場合に差出人に歸つても來ないことになる

赤い歡喜に充ちて

盛大に行れた革命記念祭
（浦鹽六日發電）五、六兩日の十月革命紀念第五週記念日は全露國に亘りて盛大な祝賀が行はれたが特に浦鹽は盛んな祝賀飾や示威行列で目赤の中に浦鹽の際が充ち溢れてゐた

監獄部屋

誘拐親分を檢擧
警視廳刑事が多數乘込んで監獄部屋の殘虐な事實は最近社會の耳目を聳たて內務省も捨て置けぬので立法に着手し警視廳は刑事多數を變裝せしめて北海道其の他實地調査を行つた結果之れが誘拐の親分數名を檢擧した（東京電報）

餓鬼道にある一千餘名の
婦女子を倉庫に收容
猖紅熱の發生で元山當局の警戒

既報露國避難船中に於いて發生した猩紅熱に付き船中の非衞生的狀態は最も傳播に都合よきのみならず糧食の不足と粗惡のため飢に泣き渡れて營養不良に陷り此の世ながらの餓鬼道の苦みに陷りつゝある七千五百餘る避難者の惨狀は陸上赤十字救護所に收容されて居る傷病者に比して更により以上慘澹たるものあり、入道上看過し難き狀態にあるので應急の策として差し當り船室の緩和を計るべく、七八兩日に亘り婦女子一千餘名を上陸せしめて空倉庫に收容した（元山）

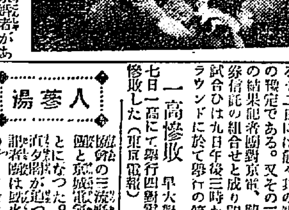
讀者優待純映畫劇
井上正夫主演黃金館の『月魄』

京城キネマ界は秋季に入ると共に谷館とも非常な活況を呈して來た、松竹直營以來常に同社の優秀映畫を上映して來たが愈九月より井上正夫の第二回試演なる大阪每日新聞連載菊池幽芳氏原作伊藤大輔氏脚色純映畫劇『月魄』九卷を上演することになつた、日光を昇ずして結構を盲ふ切れと言はるゝ雄麗な日光背景として『海の叫び』に異常な手法を見せた井上正夫が全努力を傾倒した準備色の優秀な松竹の超努力の作品である、この外に松竹西部劇『狐の道』五卷、聯合映畫『狐』四卷を上映し入場料は一等一圓二等八十錢三等五十錢であるが本社は特にこの優秀映畫の封切を機とし特に同館に交渉し本紙掲り込み優待券を持參さるれば一等六十錢二等四十錢に割引優待する事になつてゐる、今週は特別興行で每日晝間に午後一時から夜は午後七時から二回開演する

傭人修養會

總督府庶務部會計課では修養會の綱領精神向上の目的を以て每月第二月曜を講師に招き講演せしめて趣味を資する事となり五日午前十時より陸軍武を擧行し有益なる訓話や浪花節の活動寫眞等の催あり盛會裡に午後三時閉會した

『月魄』梗概



戰場を退いてから陸軍中將川上敬長（武田稔郞）は娘逆の成長を樂みに安らかな日を送つてゐた長女倭文子は嫁遜になつて澤山な求婚者があつた中將の親友伊勢伯爵小路勝文（武田勝作）は久松少佐に嫁せしむべく將軍に說いた倭文子の乳兄妹正木貞雄（野口十九）は川上家の執事だが倭文子とは愛し合つてゐたが自分を犧牲にして倭文子を久松少佐に嫁がす樣に將軍に勸めた、若い女中のお篠（中川芳江）が二人の心をよく知つてゐた、倭文子（川田芳子）は私に正木を愛して居たが周圍の事情に餘儀なくされて久松家に嫁したが妹の節子（五月信子）は正木を火の様に慕つてゐた、お篠は愛の破綻の嘆きを見た、久松の家田と認めず密通を夕刻に乘じて取ると言ふ行がだと云ふ ▲本年は鮮、京城に腸チフス病患が多いから當局の注意を促す、▲本年も例の通り白菜が這入つて居る澤山の白菜を送り出してゐるから疫をだらう、さうすれば腸チフス病患までも序に移入されては大變だと頭痛に病んでゐる人もあるので▲該課の大門際の貨物係で調べて見ると本年は怎うした譯か少しも平壤から來ない、▲『よし腸チフス菌のついて居る白菜を荷物としても一箇月も經てば幾分の菌も死にます』と衞生當局の談

人蔘湯

運動界

三流決勝戰

協會の三流野球大會は二流に於ては鮮銀優勝し三流は二勝戰を完了して記者團、京城商業、龍山青年會の三チームが二勝者となつたので、來る十二日には愈々其の決勝戰を擧行の豫定である。又その三回戰は抽籤の結果記者團對京商、龍山青年對遞信記者の組合せと成り記者團對京電試合ひは九日午後三時から訓練院グラウンドに於て擧行の筈である。

一高慘敗

早大對一高野球は七日一高にて擧行四對零にて一高は慘敗した（東京電報）

協會の三流野球戰で記者團と京城電氣とが戰ふことになつた、寒さが追つて來るので夕陽が近い頃は直に消え去る〻まで出來る中に決りを付けて戰ふ事を必要と認めず京電軍を夕陽に乘じて取る

九日より一週間（晝夜二回） 黃金館
井上正夫氏第二回の力作
純映畫劇『月魄』九卷
連續冒險『狐』四卷 西部劇『禁斷の道』五卷

愛讀者優待券（一枚二名通用）
各等 階上（一等）六十錢 階下（二等）四十錢
本券を切拔き黃金館へ御持參お示し被下れば 四割引

公示催告
京城府黃金町一丁目百十七番地 申立人 隅田石太郎
右證券ハ申立人所持ノ處紛失シタルニ付公示催告ヲ申立テタリ右證券ノ所持人ハ大正十一年十一月十五日迄ニ當廳ニ其ノ權利ヲ屆出且其ノ證券ヲ提出スヘシ若シ其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ證券ノ無效ヲ宣言スヘシ
大正十一年十一月五日
京城地方法院

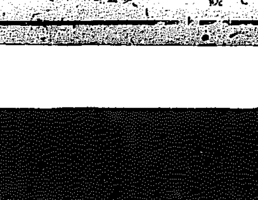
商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行水原支店ヲ左ノ所ニ移轉シタリ
京畿道水原郡水原面梅山里番地
右大正拾壹年拾壹月登記
京城地方法院開城支廳

馬匹拂下廣告
一、拂下馬數 五拾頭
一、賣場所 羅南舊練兵場
一、日時 大正十一年十一月十三日午前九時
野砲兵第二十五聯隊

十一月一日より
御料理御一人前（御飯付）
藝妓（貳本）御酒（貳本）付
金五圓也
外に別府溫泉の設備有之入浴御隨意
御宴會等は右の割合により勉強可仕候
旭町一丁目
かすら丸 電話二〇三三三番

鐵冷溫泉 備前屋旅館（朝鮮銀行前）京城長谷川町 電話壹四壹壹番
新築落成と同時に萬事を大改良致しました取扱は總て御客樣の御思召に隨ひ必ず御滿足の出來得る樣親切を旨として鐵冷溫泉は此度の新館に常設し冬季は暖房の設備も完成し殊に市の中央で御便利なる事第一是非共新裝の備前屋へ御試泊を御願申上ます

萬年ヒシヤク 特許 專賣
手輕と堅牢は本品の特色
發賣元立石支店 博多下新川端町



荊妻ツル儀病氣ノ處本日午前八時死去致候間此段御通知申上候
追而葬儀ハ明九日午後二時自宅出棺旭町妙心寺ニ於テ相營可申候
大正十一年十一月八日
夫 岩田織三
親戚 小森清
代親戚 小部熊男

金の爲に投出し
關谷商店自慢の
▽新機高貴織 一反 甲 三圓五十錢 乙 二圓五十錢
本品は景氣の良い時十圓內外で羽根が生へて飛んだ品如何にも商向にて都會向永久耐久力と絕對に退色せざるもの柄合老若男女御家みに應する御滿足品
▽大島絣 一反 特 六圓五十錢 甲 四圓五十錢 乙 二圓八十錢
本品は本場大島絣の三四十圓のもの〻代用品として一見殆んど見分け難き程にて上物に相當する品に付何人も御滿足を得可く四方八方よりの注文殺到致し居り候
現代流行の魁 新製品
◇友染モス 大巾二反つゞき 三圓九十錢
◇無地モス 並巾二反つゞき 二圓九十錢
本品友染に至りては新柄にして御令孃著與樣向のもの極めて良好なる新柄と地質の丈夫を保證し無地品に至りては色合の御好みに應ずるもの赤、白、紺、紫、桃色等にて異なし
暴落せる
○木綿縞 一反 甲 一圓五十錢 均一
○蒲團縞 並巾二反つゞき 甲 三圓九十錢 乙 二圓五十錢
○裏地 一反 甲 一圓二十錢 乙 一圓九十錢
本品は綿糸が下落せし爲め機業家が注文の減少に困り大安賣りの品物にて此の時代の生む物として保證する品のみを以て小店が責任を以て御求めに應ずべく買取り候品に付き數量に限りあり早く御來店を願ひ上候
東京市日本橋區本石町一丁目十間 關谷商店 電話本局二二三四・振替東京四四一三番

有給外務主任及外務員募集
權威ある貯蓄奬勵の永久的事業にして月收多大町村長區長人會青年團の帶職者及經驗者は主任として優遇す希望者は經驗不問履歷書及身元證明書携帶來談又は書面にて申込まれたし
東京市京橋區銀座町二十四番地（永代橋電車停留場前）
大藏大臣免許 濱田債券株式會社
電話京橋長三二二二番京橋二四〇三三番振替東京三一〇三四番

帝國館 九日より[illegible]
[illegible]『[illegible]』『貴島秀吉九』一卷『不思議の犯人』解決『戀の金』五卷 番外[illegible]
二百米ノ粉 同 一袋 一、二〇
白米ノ粉 同 一、五〇
[illegible]ノ粉 同 二、八〇

大正館 九日より二等四十錢三等二十錢 紙愛讀者に限り各等二十錢引
文部省推選敎育映畫『[illegible]』

京龍館 九日から三日間 中村美[illegible]一行の新派劇開演の筈なるが演物は[illegible]

安中草三郎

第一四七回　猫遊軒伯知講演

雪の中で癪

松『何うなすつた、癪でも起しなすつたかえ』老人『ア……ア……有難うございます、私は手前の持病、恐いのに川掛けて來ましたので、急に差込みが來まして、ア……ア……苦しい、ウーン〳〵、誠に済みませんが腰の處を少し押して下さいませんか』松『それは何うも困つたな、手前は少し急くんだが、見捨られぬから些と押して進ぜやうが、併し此通りの雪降り兩手で押す譯に往かないから片手で押して進るよ』と云ひながら暫く腰を押して居りましたが、不圖氣が附いて　松『アヽ好う〳〵良い藥があつた、お前さん癪なら此の藥をお服みなさい』老人『ハイ御親切に有難うございます、癪の藥なら何うぞ一服恵かして下さいまし、アヽ又差込みが來た、アヽ苦しい〳〵』松『ハテ困つたな水が無くて、宜いや雪でも……サアお上りなさい』と懷より藥を出して雪の固まりで服ませ、片手に傘を翳し片手で暫らく腰を押して居りますと　老人『アヽ藥が効いた故か大分癪が治りました、何と云ふお藥でございますか』松『これは藥ではない、手前が御主人樣から頂戴いたしたお藥……』老人『左樣でございますか、今迄此のやうに利く藥を服んだ事がございません、アヽ有難うございます』松『手前は少し急くんだから頼らだな、お前は此雪の中に倒れて居ると凍えて死んでしまふから、あの御門の軒下へでも行つて娛て居たら宜からう』老人『ハイ有難う存じますが。迚も彼處まで歩いて行くことが出來ません』松『困つたな何うも、手前が夜通しお前の看病をして居る譯にやア往かぬからの』老人『何處の何誰樣かは存じませんが、何うか坂下まで行くと隱居が居りますから其處までお連れ下さいませんか』松『困つたな何うも彼方へ行くと大變廻り道だからな』年は若いが誠に親切な人で　松『そんなら宿屋まで連れてつて遣るから　あれから一人で行きなさいよ』老人『ハイ有難う存じます』松『お前は何歳になるえ』老人『もう六十を越して居ります、何時死んでも宜い命でございますが、時節が來なけりやア死ぬにも死なれませんで、ハイ……』松『これは困つたなア、暫く其處だから少し我慢して歩きなさい』老人『何分にも足が縮んで歩けません、恐れ入りますが負つて下さいませんか』松『困つたな何うも、負つて呉れろなんて厄介な爺だ、手前はまだ生れてから人を負つたことはないからな、仕方がない肩へシッカり掴まりなさいよ、大分降り出して來たな』老人『そんなら御免下さいまし』松『爺うお前さん下駄を脱いで赤ン坊が負ぶさるやうにしちやア歩く事が出來ないから、手前の右の肩へ掴まんなさい』と左の手で傘を翳し、右の手に老人の傘を持つて親切にも坂下の宿屋まで連れて參りました　松『もう是で宜しいな』老人『ハイ有難うございますが、貴方樣は誰方樣で……』松『イヤ手前は名前を云ふ譯には參らん』と、松太郎は彼の老人に別れて取急ぎ角海老へ參り、座敷へ通ると花山は一寸顏を見せた限り何時まで經つても參りません『ハテな、もう來さうなもんだな』バタ〳〵草履の音が聞えますから『今度こそは』と寢床の中へ潜り込んで煙草を喫かして居りますと、行過ぎて何時まで經つても參りません、ては頰吹を叩き蹴つたり腰返りをしたり、焦れ氣味になつて待てど暮せど姿を見せない、川柳に『銀煙管振られて振も附け初め』と云ふ事がありますが、其内にチャン〳〵と云ふ拍子木の音　松『アヽもう引けだな、何をして居るんだらう、外に好いお客が來て居ると見えるな、女郎なんて云ふものは口許りで的にならぬものだ、もう〳〵諦めやう、こんな馬鹿〳〵しい事はない』

淡江通京龍龍山　專門 齒科 廣瀨齒科醫院　院長齒科醫學士 廣瀨文□

京城明治町二丁目　寫眞材料商　島田誠昌堂　電話當九百九番

寫眞　京城旭町一丁目　河原寫眞館　電本局二九八一番

梅鶯會淨瑠璃

竹本奈良梅の梅鶯會にては十二、十三兩日午後六時より浪花館に於て秋季發表大會を開催其番組は雨夜の語物次ぎの如し（入場無料）太十（唐扇）阿波十（竹司）十種香（千歳）川庄（陸華）明烏（寛）宵四（梅若）沓掛（恵）中將姬（攝江）御殿（小當登）本下（當春）志渡寺（松鳴）三味線竹本奈良梅 梅若

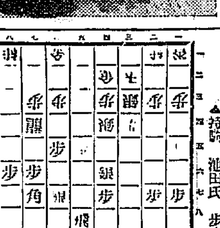
將棋新手合（三）

於平壤田代英作氏宅

平手先　△五段 池田卯八（平壤）　▲五段 高橋桃木（大阪）

（圖は前號指了迄の局面）

▲持駒 池田氏 歩歩



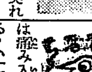
▲六六角 △六五龍 ▲七七桂 ▲六六龍（ト）△同銀 ▲六七角 △六八飛 ▲七六角ナル △五八金（チ）▲三八角（リ）△二八飛 ▲五八馬 △同玉 ▲三九金 △六九飛 ▲二九角 △同飛 ▲同金 △同飛 ▲二五銀（以下次號）

爾呂木七段講評

▲（ト）六六龍は過激なり此處穩に六四龍と引く處なり

△（チ）五八金は一見七八金と上りたきも其時五六角と打たるゝ時面白からず譜の如く五八金を至當とす

▲（リ）三八角は面白からず三九角の方面白し



近來不景氣の折柄時節柄軍○○○○では質は落ちる品代を差引いて知らぬ顏の半兵衞とは縮み入る理由や說明は何をして居るか（一官舍生）▲大和町生さんにお伺ひいたします明治廿一年陰曆十月十五日は陽曆の何日に當るか御聞かせ下さいませ（全北福島生）▲山口縣野崎郡粟野の方で通名入江サツ子さん年齡廿三才只今京城市内で家庭を持つて居らるゝ由御住所御存じの方は御知らせ下さい（奉天ヤス子）▲朝鮮建築會にて懸賞募集せし中流文化住宅の圖案は印刷頒布して頂けるでせうか若し出來てゐるなら發行所價格を御知らせ下さい（慶南阿部生）▲京城鐵松堂書店發行の朝鮮讀官職受驗科目講義錄全六册相當代價にて分讓下さる方はなきや下記へ御知らせ下さい（京釜線安養驛前朴鐵順）△[illegible]路西木本氏へ、御成町七六番地です　投稿者の住所氏名明記なき投書が増加しましたがそれ等の多くは沒書となつて居ますから左樣御含み下さい（係）

關釜連絡船

釜山發 午前六、三〇分 午後八、三〇分

九日　朝、昌慶丸　夕、高麗丸
十日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
十一日　朝、景福丸　夕、[illegible]

八畑善三一郎著　◎寫眞（著者近撮）　Right of Decadent（問題にされた宣言）　墮迫さるゝ本能　其他

調和せぬ悩み

文明を呪ひ日本を絶望し到底救はれぬ人間苦の事實を描く

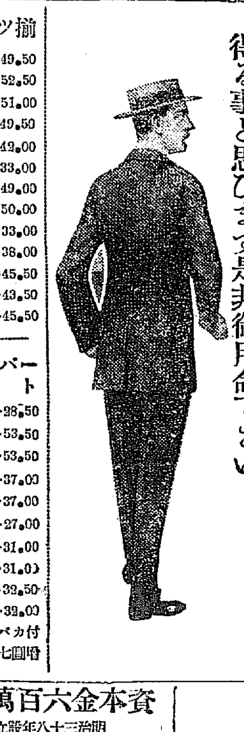
●國民……著者が實生活より直接得來つた結晶●報知……愛と調和、虛僞と錯誤、器械化された人間亡んとする懶調、魂のぬけた表現日本趣味と西洋趣味等二十一篇皆耳を傾くべき言葉が滿ちてゐる●與謝野晶子女史……同感される事ばかりでみなよんで了ひました●桑木嚴翼博士……到る所切實なる意見多し●沖野岩三郎氏……まづ裝幀に魅了される●中村星湖氏……殊に寫眞は傑異に價ある

ポプリン四六判（價一圓八十錢 送料十五錢）　發行所 東京神田小川町郵便局前　白蘭社　電話神田三三六〇番　振替東京三三一八番

冬服地が全部揃ひました

▲實際洋服は二割から三割位安くなつて居ります、然し近時物價引下げや廉價等の美名のもとに今日尚ほ暴利を貪つて居るものがあります、此點に鑑み、本當に安價で實用に適する品を實費で提供したい積りで本年流行の新柄を多數輸入し一般に其如何に安價にて提供して居るか其地質と云ひ柄と云ひ値段と云ひ是非見本を御一覽の上御比評願ひたいと思ひます專門の洋服屋より御買入れ下さるより遙かに安いと云ふ事を御自覺下さるだらうと思ひます

▲尚地方は弊部獨得の寸法取用紙により御計り下さいますれば其仕立なり着具合共に屹度皆樣の御滿足を得る事と思ひます是非御用命下さい



揃三ツ廣背

A1	49.50
A2	52.50
A3	51.00
A4	49.50
A5	42.00
A6	33.00
A7	49.00
A8	50.00
A9	33.00
D1	38.00
D2	45.50
D3	43.50
D4	45.50

オーバーコート

B1	38.50
B2	53.50
B3	53.50
B4	37.00
B5	37.00
B6	27.00
B7	31.00
B8	31.00
B9	32.50
B10	32.00

裏はアルパカ付　絹朱子裏七圓增

トンビ【インバネス】

C1	30.50
C2	30.50
C3	44.00
C4	44.00
C5	40.00
C6	40.00
C7	45.50

裏はアルパカ付　絹朱子裏拾圓增

‖以上何れも仕立上りの値段‖　御來店下さいますれば既製品も種々取揃へて居ります

▲尚地方の洋服店や御自身で御裁縫なさる向きに對し生地のみを左の特價で販賣致します

背廣地一著（三碼）

1	22.50
2	27.00
3	25.50
4	24.00
5	18.00
6	10.50
7	21.50
8	24.00
9	10.50
D1	14.40
D2	20.50
D3	19.00
D4	20.50

オーバー地一著分（二碼五分）

1	10.00
2	20.00
3	20.00
4	17.50
5	17.50
6	9.00
7	12.50
8	12.50
9	13.50
10	13.00

トンビ地一著分（三碼五分）

1	12.50
2	12.50
3	23.00
4	23.00
5	20.00
6	20.00
7	24.50

此の一枚分に切り離した生地での御仕立は午勝手御引受け致し兼ねます

▲右は内地某卸問屋の處分品の委託を受けましたもので數に限りがありますので賣切れぬうちに御猶豫なく御申聞け下さい

見本及寸法取用紙御入用の向きは一部なれば拾錢全部を貳拾錢實費として申受けます

京城太平通り壹丁目　合資會社　京日代理部　振替京城三〇〇〇番　電話本局長二六〇九番 二七四八番

てんかん　ヒキツケ疳虫等で他療法も何の効無く困難の人は迷はず三錢切手添申込まれ不思議に治る責任全治の良藥直送す全快者頗多　▲和歌山市片岡町　藥劑士 富吉榮作

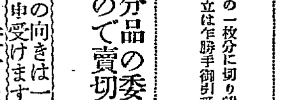
模範全乳　▲李王職御用　▲總督府病院御用　東亞牧場（電話二五二番）

藥　勉強第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速　釜山辨天町一丁目　合資會社 大黒南海堂　電話長四〇五 三一七　振替京城四五六

資本金六百萬圓　明治三十八年設立　當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候　京城府南大門通一丁目十四番地　株式會社漢城銀行　頭取 男爵 李允用　專務取締役 韓相龍　支配人 韓翼教　電話長一〇二、二〇五番　振替口座京城六〇　支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門、大邱、大　出張所所在地 東萊、平壤、大和町、西大門、本町

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）　内科 小兒科　中島病院　院主 中島貞信　入院隨意（普通病室 隔離病室）　電話三七八番

總ゴム製　最新製 朝鮮靴 白赤黒



各種 運動靴 總ゴム靴　ズツク靴、ゴムスリツパ、ゴム底皮沓、ゴム爪掛、長靴 其他ゴム製品卸　◎總テ代金引替ニ限リ上候　◎不向ノ節ハ御返金可致候　大阪市西區立賣堀北通一　不二合名會社　（御商談ハ）電話新町一九三九番　振替大阪九〇〇八番

痔疾專門　入院隨意　京城久枝肛門病院　京城明治町二ノ二二　電話本局二一〇二番 病院用　三七一一番 宅用

お化粧の順序　カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブ白粉　クラブクリーム　クラブ頰紅　クラブ粉白粉　美人

衛生的文化生活の心需品

お子供衆の易感な皮膚でさへ荒れぬ

カテイ石鹸

此の科學的に純良なカテイ石鹸の常用は衛生思想の進步と文化生活に對する理解を語る者であります

赤玉ポートワイン

老人の動脈硬化を融和せしめ青年さながらの活氣元氣血氣を持續せしむる点に於いては日常飲料として恐らく吾が赤玉葡萄酒に如くものは無矣

殖銀金利引上

殖産銀行に於ける公共金融は近時公共團體各種施設の激増、水利組合の勃興等に伴ひ貸出金の需用益々増加の傾向を見つゝあるも現在經濟界の狀況は比較的低利率貸出金に對する大部分の資源たる同行債券の收入れ利廻りに高く…を以て止むなく今回當局の認可を得て左記の通り貸出利率の改正を行ひたり

一、公共團體貸付
イ、地方費、府、面、學校費の各債改正利率八分五厘（五厘上げ）
ロ、水利組合債改正利率九分三厘（八厘上げ）
二、金融組合會貸付
改正利率一割（一分上げ）

利上の理由　中村殖銀理事談

今回公共貸付金利を引上げたのは多少當行としての本意に悖るやうな譯であるが何分經濟界の前途が不安定なのと一方貿易關係は輸入超過の趨勢が益々顯著となり正貨は絶えず減少する一方である、と云つて我國の物價が近き將來に於て貿易を順調になし得る程低下するかと云へばそれも先づ六つかしい狀態である、で銀行業者間でも一般公衆の方でも非常に…斯ういふ狀態であるから資金集めには自然多大の費用が要る、債券などは多額の手數料がなければ後援して呉れないので當行の如きなどは少く共年九分以上の利廻りについて居る。當行としては性質上無闇に多くの利益を擧げようとは思はぬが之迄の利率では損を重ねる許りなので止むなく今回の引上を行つた次第である。然し引上と云つても極めて僅少なもので公共團體の貸付に於て五厘乃至八厘、金融組合貸付利子が一分である。然し之等の公共團體では充分の利潤を收めて居るから當行が少し許り利を上げたからと云つて之れに應じて各組合が其貸付金の利子を引上ぐるやうな必要は先づなからうと思ふ。

對支貿易　出超一億三千餘萬圓

【東京電話】大藏省發表＝十一月中の對支貿易輸出二千六百九十四萬一千圓輸入千百六十萬四千圓差引千五百三十三萬七千圓の出超一月以降一億三千六百五十萬六千圓の出超なりと

政府持米拂下　未決

【東京電話】大阪、京都に於ける公設市場が古米（九年度米）を安價に提供しつゝあるに鑑み東京市も公設市場で古米を安價に提供せんとして農商務省食糧局に古米拂下げ方を交渉したが未だ當局の意向は決定せず其の儘になつて居る今其の拂下げの成行如何を見るに目下政府に於いて所有せる古米は東京市内倉庫に二十九萬石大阪倉庫に十五萬石名古屋倉庫には五萬石計四十九萬石であるが之れは何れも九年度米の品質良好のもので今直ぐに賣らねばならぬものではないと、故に東京市の要求に對しそれと許りに應ずる必要がないものだと云ふ

在滿會社資本　九億三千餘萬圓

鮮銀調査に依ると十月末在滿株式會社公稱資本金は九億三千六百七十一…

商況金融　客月中

米　期米は新米上市の遲延と作柄の豫想外れに因り…一時は一呼吸にて伸ばす…日利鞘も…常用小口商内…買氣をそゝる傾きありしも…天候は依然…

大豆　月初め出廻り少なく…輸入稅…三十一圓五十錢…

綿糸布　…

砂糖　大勢の不振に市況益々軟化し…

粟　新米出廻りの爲め…

金融　…

東拓副業奬勵

東拓にては常に移住小作人の生活安定に就ては當初より種々の方法を講じつゝあるが本年よりは東拓…

鮮銀敦賀支店　設開

【東京電話】鮮銀にては同行浦鹽支店の業務を補佐せしむる爲め敦賀に出張所を設置することに決定したるが十五日より開店主任には…

か號國庫債券

【東京電話】政府は九日…國庫證券五千三百萬圓借り替の爲め…か號を發行せり…

銀行主任會議

京城手形交換所組合銀行各係主任約八十名は…

朝信株主總會

朝鮮信託會社にては來る二十一日…

滿洲取引所合同

滿洲鐵道沿線の各都市には…取引所の合同を…

商品市況（八日）

綿絲布（好人氣）…
鮮魚（一高一低）…

株式（八日）

現株中値出來値

大阪株式

大阪延取引

安東株式

前場低落　商狀無氣力

後場大新安

短期算定日步

出來高

株は固直るか

株界小言

日先小市の保合か

北濱市況（七日）

相場は底强し

强氣の意見

賣買差引殘

仁川米豆取引所仲買人　北島仲買店
仁川米豆取引所仲買人　大仲買店　店主　電話一八〇番
仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話六三番
仁川米豆取引所仲買人　今村覺次郎
仁川米豆取引所仲買人　大仲買店

仁川期米（八日）

前場續て軟勢

後場小戻し

米界餘聞

京城穀物

正米現物

仁川正米

釜山正米

大邱正米

群山正米

内地正米軟弱

東京期米

大阪期米

兵庫期米

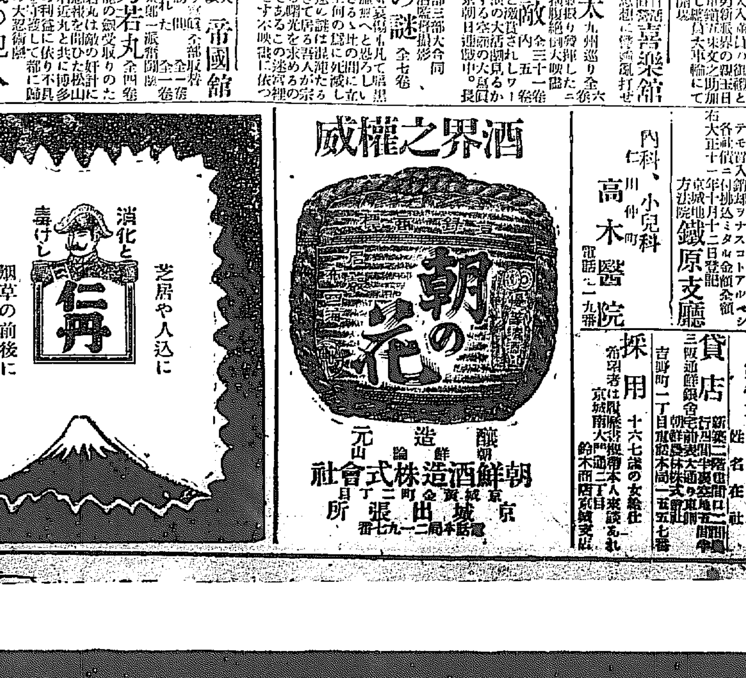
下關期米

各地期米

大阪三品

演藝案内

黃金館　禁斷の道　青狐
大正館　月魄　眞紅の鳩　天草騷動
京龍座　夕刊賣
喜樂館　大合同三ッ葉會　呼鳴この妻子　幼の敵　永遠の謎
中央館
帝國館　眞島秀若丸　不思議の犯人　戀の命

初日滿員　豪雨にも拘はらず開幕と共に木戸止め　永遠の謎　喜樂館
浪花館　秋季義太夫大會
新柄揃　京城本町四丁目　みのや京染店
酒界之權威　朝の花　釀造元　朝鮮酒造株式會社

消化と毒けし　仁丹　芝居や人込に　烟草の前後に
内科、小兒科　高木醫院
商業登記公告　鐵原支廳

京日案内

觀相　讓店　採用　古本　讓店　貸家　社員　教授　乳母　外交　古本　店員　貸間　貸店　採用

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (24)

馬場明作
鶴田吾郎畫

殉愛(二)

『鐵一は、康君と、ほんたうに仲がいゝんだね……』

二人が前まで來ると、謙一は、嬉しさうにかう云つた。鳳俊が、鐵一を可愛がるのを謙一は常々見てゐるのであつた。いつも二人にさう云ふのが謙一の癖であつた。それを鳳俊は喜んで、自分の弟、のやうに、鐵一を可愛がつた。

『あんな出來の好い子を、鐵一のお友達にして置けば、結構ですわ』

と、玉葉も云つた。

謙一はふと鐵一の持つてゐるものに氣がついた。それは五分ばかりの白い朝鮮飴であつた。謙一夫婦は、節でまだそれを鐵一に買つてやつたことがなかつた。

『ほう、鐵一は、好いものを持つてゐるね』

と、謙一は、それを見て、驚くやうな眞似をした。

『とうちやあん……』

と、鐵一は、それを誇るやうに、父に見せた。

『うん、それはいゝものを持つてゐる。だれに貰つたのだえ？』

と、謙一は、訊いてみた。

『うふん……』

と、鐵一は、小さい指で、鳳俊を指して見せた。

『ほう、康君に貰つたのかい……それはいゝことをしたねえ？』

と、謙一は云つたが、彼は、急に涙ぐましくなつて、胸が一ぱいになつた。近頃では、もう鐵一のための買ひ喰ひするビスケットの代さへ差し支へてゐるのであつた。今日も、謙一がここへ來る時、

『かあちあん、お菓子……』

と、鐵一が母にねだつてゐた。その時、鳳俊がそばにゐたことを、謙一は今になつて憶ひ出した。鳳俊は、子供心にも、鐵一に同情して、自分が親にねだつた銅錢で、朝鮮飴を買つて、鐵一に與へたのであらうと、謙一は思つた。

『なんと云ふ、美しい子供心だらう……』

と、謙一は思はないわけにはゆかなかつた。

『すべては愛だ。純一な愛だ。猜疑も嫉視も、すべての愛が、それを溶かして了ふのだ！』

謙一は、溢れるやうな感激に溢れて、かう思つた。

なんにも知らない鐵一は、その長い、薄白い色の朝鮮飴を、端から、べちやべちやと舐めてゐる。その端が細くなつて、小さい齒缺さへある齒が溶けて、濃い涎になつて、それが唇から、二筋の頤に流れて、夕陽に照つてぎらぎらと光つてゐた。謙一は、それをうつとりとして眺めてゐた、が

『おいちいかい？……康君がよくやつてくれたねえ……』

と、そこで、聰明らしい眼附をして、父子の容子を見てゐた鳳俊に云つた。鳳俊は、さう云はれると、につこりと微笑んで、謙一を仰いだ。

『君は、これから鐵一をよく可愛がつてくれたまへよ……』

と謙一は、感傷的な聲になつた。

『僕も、先生もね、いつ死んでしまふか判らないのだから、君はあとに殘つた鐵一を、可愛がつてやつてくれたまへよ、ね、そしたら、僕も先生も、どんなに君に感謝するか……』

そこまで謙一は云つたが、それから先は、もう悲しみに溢れて、聲が出なかつた。そして謙一は、土に汚れたカーキ服の袖を、顏に當てた。

すると、鳳俊も、鐵一も、驚いて、謙一を見仰げた。謙一は、二人の子供をしつかりと抱き寄せた。夕陽が向ふの野の末に落ちて行く。

『あなたア、鐵ちやん、康さん……早くお歸りなさいなア……』

玉葉が、向ふから、さう云つて、迎ひに來た。

琴師匠　藝成十二三才ヨリ廿五才迄ノ內弟子ヲ可ナリ本人來談　大和町二丁目四十一番地　太田與志

京城永樂町一ノ二四　京城家畜醫院　電話本局二九四七番

お正月用縮切期日　▲裾模樣染　本月十五日限　▲諸形染　同　二十日限　▲黒紋色紋付　同　廿五日限

短歌　尾上柴舟選

課題「家」

◇ 是谷吉之助(京城)

君が家の雁來紅もくれなゐに花つけにけむあはれふるさと

古びたる母に解きしと書きまはるわが老ひらくの母の文かな

◇ 高島　都園(元山)

夏されば藥家の前に葉莨を敷き幹人ら轉べり木の枕して

高原に夕べ掘りぬ遠方の原家あるらしも灯見ゆる

◇ 堀木　獅子(京城)

夕ぐれのあぜ道くれば我家の庭のコスモスほのかに白し

古里の山のましみづ流れ來てかけひあふるゝ家のなつかし

◇ 平野　絹絆(京城)

雨の日の子等は悲しも軒下に屑を敷きて靜かに遊べり

屋の棟に鵲一つとまりゐて高啼くまゝに陽はうすれゆく

◇ 中野　涙月(公州)

照りみつる秋日明るき山裾の家あかあかと唐辛子はゆ

南蠻の背語を思はする與人の家の赤きともしび

俳句　本社編輯局選

題『芋』

○ 仁川　仙人
燭太き朝の神殿や八ツ頭
○ 海州　耕人
きぬかづき裏の稻荷に供へけり
○ 京城　椰亭
芋肥えて月影清き今宵かな
○ 同　伍平
芋の葉に雨の音聞く夜の靜寂
芋畑の畝々とある新領土
○ 元山　都園
芋の秋軍隊縞ふ部落かな
○ 同　吉甲
芋できて出郷の就部かなり
○ 京城　南明
芋畑の空に一群の鳥かな
○ 大邱　本田
海鳴る夕餉を燒いて芋の飯
○ 同　蝶榮
芋蒸して露營の兵をねぎらひぬ
斥候の月芋畑よぎりけり
○ 龍山　東子
掘れ殘る芋高盛りに買ふ妻よ
○ 晉州　風零子
山寺や小芋の味に秋を知る
○ 漣川　幽女
芋掘りて踊る家路や夕月夜
○ 陽南　吐句樓
月ほめく芋掘り踊る夕かな
○ 南川　治
芋の家留守もる猫に惡戯げけり
鼠荒れ疲つかれぬ宿や芋の雨

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電話三三四〇番

新刊紹介

コリオレーナス(坪內逍遙氏譯)　沙翁全集第十九篇シェークスピアの思想技巧共に益圓熟を加へた後期作品の一にしてプルターク英雄傳より題材を求めたる史劇の一なりとさりながら沙翁を研究する者に逍遙博士の沙翁に於ける造詣深きを述ぶるも蛇足である。唯、原書を讀解し難きものに取り本譯書が唯一無二の良書たる事を記せば足るのみ(二圓五十錢東京牛込區早稻田大學出版部發行)

▲ドウスレバヨイカ(松本智城氏著)　本書は著者が過去十年間に於ける講演或は隨感を編輯したもので、要は全人類を通して日々夜々與へられつつある問題は畢竟『ドウスレバヨイカ』との外にない事の所信を披瀝したものである(二圓京都東條法藏館)

▲死生考(高瀬日雲氏著)　本書は難解の佛教哲理を能く平易に應用し「人はどこから生れたか」「生存中何を爲すべきか」「死後は何の境に入るか」「靈魂の行方」等に就てこれを問答體にして明快に説破した老幼も男女も共に讀んで安心すべき良書(一圓八十錢東京本郷區湯島四ノ一七茂中堂書店)

▲乃木將軍歌詩集(乃木講元編纂)　將軍還去後茲に十年、其の偉大なる精神と莊嚴なる高風を偲ぶべく將軍の吟詠に係る和歌並に漢詩を集錄し記念の爲め出版の上廣く將軍崇拜の同志に頒たん爲め發刊されたものである(二十錢東京麹町區紀尾井町乃木講元)

▲水郷(霜月號)　いはゆる入神の境を望みて(日石)新題俳句集を讀む(亜浪)小曲と繪と(虹兒、素芳)秋雲(渚骨)初心者に答へて(南雲)等の記事を始め御選、松雨女の追詠、名家吟、同人集や雑詠(御堂選)其他隨吟、地方會報等豐富、初號以上の充實味を示してゐる(三十錢大阪南區南炭屋町五二水郷發行所)

▲白塔(十一月)　爪背、子勿、紫光氏の近詠を卷頭に風骨氏外二十氏の自選雜詠や秋風行(爪背)子勿兄几下(緑童)緑童兄に寄ふ(子勿)など、同人俳誌中の雄(非賣品京城南米倉町一二一中村光之進)

▲耕人(十一月)　階級の改善と共に內容も刷新して本號には眞摯な詩歌や小品、短歌川柳も收容して居り同人の努力の跡が窺はれる、(二十五錢、大田本町一小幡方耕人社)

▲新興文學(創刊號)　現代の我文壇は浮游なる出版業者の爲めに健全なる發達を妨たげられてゐる狀勢を見るに忍びず、敢然本誌の刊行を見るに至つたもので、新興藝術創造の使命を貫徹せんとする意、旺盛である(五十錢東京麹町區有樂町一新興文學社)

▲寫眞研究(十一月)　本誌はカメラの姉妹雜誌にして趣味寫眞家の伴侶として飽く迄實際主義實技本位のものである。本號讀物には寫眞研究上の好記事を蒐め寫眞も又近時の優秀なるもの二十六枚を載せてゐる(八十錢東京京橋區尾張町アルス)

▲對露貿易表(大正十一年上半年)　非賣品東京麹町區內幸町一日露協會編▲東方時論(十一月)五十錢東京京橋區南金六町其社▲社會評論雜誌‖實生活(十一月)四十錢東京京橋區出雲町其社▲我等(十一月)四十錢東京神田區鎌倉町其社▲ポトナム(十一月)四十錢京城南山滿鐵社宅其社▲雲雀之友(十一月)四十錢東京京橋區南金六町其社▲朝鮮及滿洲(十一月)五十錢京城南山町其社

物理療法

エッヂカーレント何々やフヂオレーヤの類類に有らず
京城日報社代理部に於て一般に施術す

適應症　電本六〇〇九番內廿四

◎X線療法……るいれき、瘰癧、わきが、橫ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等

◎「KS式デアテルミー」「ファラヂザチオン」其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷後病、睾丸炎、關節炎、膀小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し

◎冷灼及エッフルビッム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

第二回　全鮮圍碁大會

期日　十一月十二日(第二日曜)午前十時開始
場所　共濟金融會樓上(市內永樂町二ノ二五)
會費　金參圓(但し茶菓及晩餐を呈す)
審判員　三段　紀本龍太郎氏

賞品　一等　最新式小形金側腕時計一個及京日記念金メタル一個　二等　綴織男袴地一反　三等　米珍肩掛一枚　▲四等　羽二重肩掛地一枚　▲五等　銅火鉢一個　▲六等　菓子器一揃　▲七等　ヘイシュ硯箱一個　▲八等　三枚揃盃一組　▲九等　果物盆一個　▲十等　菓子器一個　▲以下三十等迄景品

主催　京城日報社

はい病　まろく

本劑の主腦は治肺として最も有効と確定せられ歐米各國の大病院は云ふに及はず我醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある內務省衛生試驗所の檢封せる治肺特効藥なる事を保證す若し此證言に違へる事を發見せる方へは分析料進呈　本劑服用三日目より食慾を進め盜汗を防ぎ熱を去り咳を鎭め臨を靜め安眠せしむ

請合藥　壹週間分　並五圓・特十圓　百圓

責任製劑者　東京大阪　有田音松
發賣元　東京日本橋通四丁目　大阪三休橋北詰　有田ドラッグ

專賣所　京城南大門外　同黄金町電車通　同鐘路十字街　同龍山練兵町
釜山辨天町　大邱元町八間道　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二丁目　忠南太田春日町一　全州高砂町八　仁川宮町二　馬山都町一　晉州生駒町　新義州常盤町　群山京町　平壤郵便局前　晉州大安洞　甘浦港　元山南山洞西　光州本町　發本町
請合藥に付他の藥店に販賣を許さず　全國到る所の有田ドラッグにて買取あれ

金鶴香油

內科　小兒科　村上病院
京城府永樂町一丁目(商品陳列館前)　電話自宅三五六・病院六二三番
院長　醫學士　村上龍藏

最高第一位名譽大金牌

男のひみつ病

早漏、陰萎、精力減退、神經衰弱、遺精、夢精、快感減少、生殖器短小、りん病等は博覽會共進會で名譽大金牌受領並に八大醫學博士實驗御證明と讚辭の新發明特許治療器で容易に回復し人生無上の幸福を樂むことが出來る。
◇包莖は從來切取るより外に道のなかつた包皮を安全自療器で無血無痛切らずに治る。
◇詳細説明書(僞物あり御注意を乞ふ)新聞名記入申込み次第無代で御送す
東京芝區新谷町三一　東京新療法研究所　電話芝六八二四番

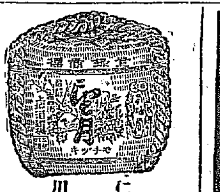
資本金貳百萬圓　諸積立金五十九萬圓
京城府南門通二丁目十九番地
株式會社　朝鮮商業銀行
電話　五五八番・一五九〇番・三一〇七番　長六八一番・振替京城一六三四番
頭取　趙鎭泰
專務取締役　岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東派出所・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店
內地・朝鮮・滿洲・青島・哈爾賓・上海・滿洲の各樞要地なる地に爲替取引の便有之候
釜山支店　電話一九九〇番・一〇六六番

外科・內科・皮膚花柳病科　京城府旭町一丁目四
エッキス光線及電氣科
院長　島崎龍一
島崎病院
(普通及隔離室)　電話　病院本局二七三六番　院長本局三六九三番

腸チフス病猖獗す豫防に朝鮮總督府法定消毒藥後藤デミンの撒布が安全第一

上城酒造場　仁川

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行　京城南大門外　白神洋行支店
新田帯革　新田耐水調帯　新田バラタ調帯



整腸　消化　保健

ビオフェルミン

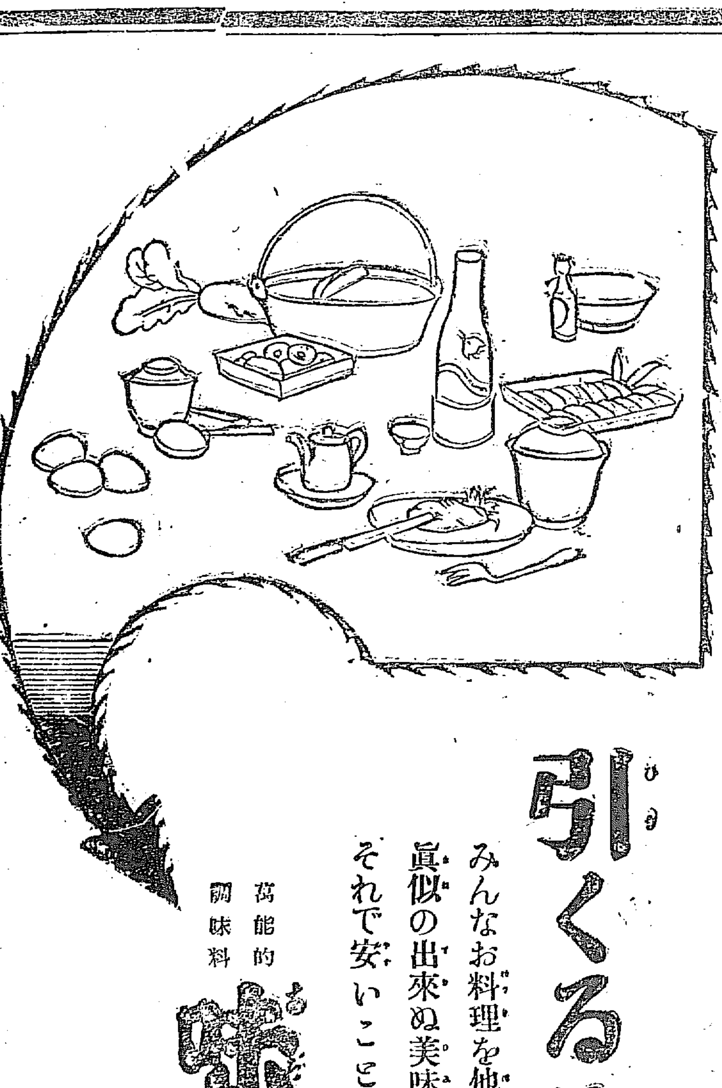
ビオフェルミンはメチニコフ博士の提唱せる乳酸菌製劑にして特に本劑の特長とする所は同博士晩年に力說せる腸內澱粉消化作用を有する糖化菌を併含せしめたるにあり、即ち本劑は乳酸菌に依る腸內制腐、整腸の作用と糖化菌に依る腸內澱粉消化作用とが綜合的に發揮して卓越なる整腸消化の作用を營爲す。從てビオフェルミンは現今斯種製劑中奏効最も傑出せるものとして醫家の大ひに賞用せらるゝ所となる。

製造元　神戶市二番町　株式會社神戶衛生實驗所
發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店

(144)

肉汁　ヒポサルシンロイ

肉汁(佛國製)　最高級品
科學合理的
其味の爽快なる
少量にして其作用迅速なる
比類なし
(説明書贈呈)
用應　一般病後の人　腦力增加
京城明治町坂井[illegible]太郎商店
東京本町　島久商店



引くるめて
みんなお料理を他の調味料で眞似の出來ぬ美味滋養となしそれで安いことも第一番の
萬能的調味料
味の素
全國到る處の食料品店にあり

11—A